青森県立保健大学年報

2018（平成30年度）第20号

公立大学法人 AOMORI UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE
青森県立保健大学

目　　　　　次

概　　　要
青森県立保健大学の教育理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
教育研究組織・大学組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
教　育　活　動
健 康 科 学 部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
カリキュラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
ゲストスピーカーの招聘状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
臨地教授等による事前学外実習の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
特別講義実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
臨地教授等一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
平成 31 年度入学者選抜結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
平成 31 年度編入学者選抜結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
平成 30 年度卒業生の進路・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
定員管理と入退学の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
国家試験合格率一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
大　　学　　院・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
平成 30 年度授業時間割・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
カリキュラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 63
学位授与・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 68
平成 31 年度大学院入学者選抜試験結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 69
定員管理と入退学の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 70
そ　　の　　他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73
図書・情報インフラ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73
学　生　生　活
学生への経済的支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
就職対策への取組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
生活相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
研　究　活　動
業績集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80
社　会　活　動
地域貢献諸活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 175
地域連携・国際センター
認定看護管理者教育課程（セカンドレベル）報告・・・・・・・・・・・・・・ 185
研修科事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 186
公開シンポジウム「第 18 回地域包括ケア・フォーラム in 青森」・・・・・・・ 186
研修企画・実施助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 187

認定看護師フォローアップセミナー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 187
各事業実績報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 188
国際科事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 193
韓国仁濟（インジェ）大学校との交流・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 193
ベレノバ大学との交流・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 194
ナムディン看護大学との交流・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 198
国際科講演会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 200
学生ボランティア活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 200
国際交流講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 202
英語教員の地域交流・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 202
社会福祉研修実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 205
平成 30 年度公開講座実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 206
研究推進・知的財産センター
研究開発科関連事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 208
平成 30 年度研究推進・知的財産センターの主な事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・ 208
研究に関する総合的企画運営、若手研究者・教員の研究能力育成・・・・・・・・・・・・ 208
産学官連携研究の推進と環境整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 208
研究成果を発表する場の提供・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 211
研究談話会の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 215
座談会「科研費獲得までの道のりとこれからの可能性」の実施・・・・・・・・・・・・・ 215
研究推進・知的財産センターの広報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 216
研究推進・知的財産センター、研究開発科の運営方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 216
平成 30 年度研究開発科委員会開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 216
平成 30 年度に推進・支援した研究の実績報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 217
特別研究による実績報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 217
研究推進・知的財産センター指定型研究による実績報告・・・・・・・・・・・・・・・・・ 236
研究倫理審査関連事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 259
平成 30 年度研究倫理審査申請書の審査状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 259
資　　料
予　算・・ 264
各種委員会委員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 265
職員名簿・・・ 270
校歌　新たな未来へ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 275

概　　要

青森県立保健大学の教育理念

〔学部　健康科学部〕

４学科独自のカリキュラムを履修することにより「専門性（Professionality）」を育み、さらに専門性を尊重しながら「連携・協調（Coordination・Collaboration）」を図り、「Human care」を実践・統合できる人材育成を目指しています。

「Human care」を通し、「健康と生活の質の向上」に貢献できる看護師、保健師、助産師、理学療法士、社会福祉士、精神保健福祉士、管理栄養士を養成します。

１．人間性豊かな人材の育成

生命に対する深い畏敬の念と論理観に満ち、ケアの対象である人間を総合的に把握し、かつ理解できる幅広い教養を身につけた人間性豊かな人材の育成を目指します。

２．保健医療福祉の発展に寄与できる人材の育成

看護、理学療法、社会福祉、栄養のそれぞれの専門性に基づいて、広く全般的な相互理解を深め、保健医療福祉の連携・協力に向けて、その能力を発揮し、中核的な役割を果たすことのできる人材の育成を目指します。

３．地域特性へ対応できる人材の育成

全国平均を上回る高齢化の進行、成人病による死亡率や乳幼児死亡率が高い青森県の課題の解決に向け、気候、風土、生活習慣などの地域の特性を理解し、それを考慮しながら問題解決へのアプローチができる人材の育成を目指します。

４．グローバル化への対応

外国語等のコミュニケーション手段を用い、国際交流の場において、その風土・歴史・人・文化を理解し、グローバルな視野をもって活躍できる人材の育成を目指します。

５．地域社会への貢献

地域で生活する住民の方々が持つ多様な保健医療福祉ニーズに応え、公開講座や地域の専門分野との共同研究など、生涯学習の中核としての機能を持たせるとともに、大学が持つ専門機能や施設・設備を広く県民に開放して、「開かれた大学」を目指します。

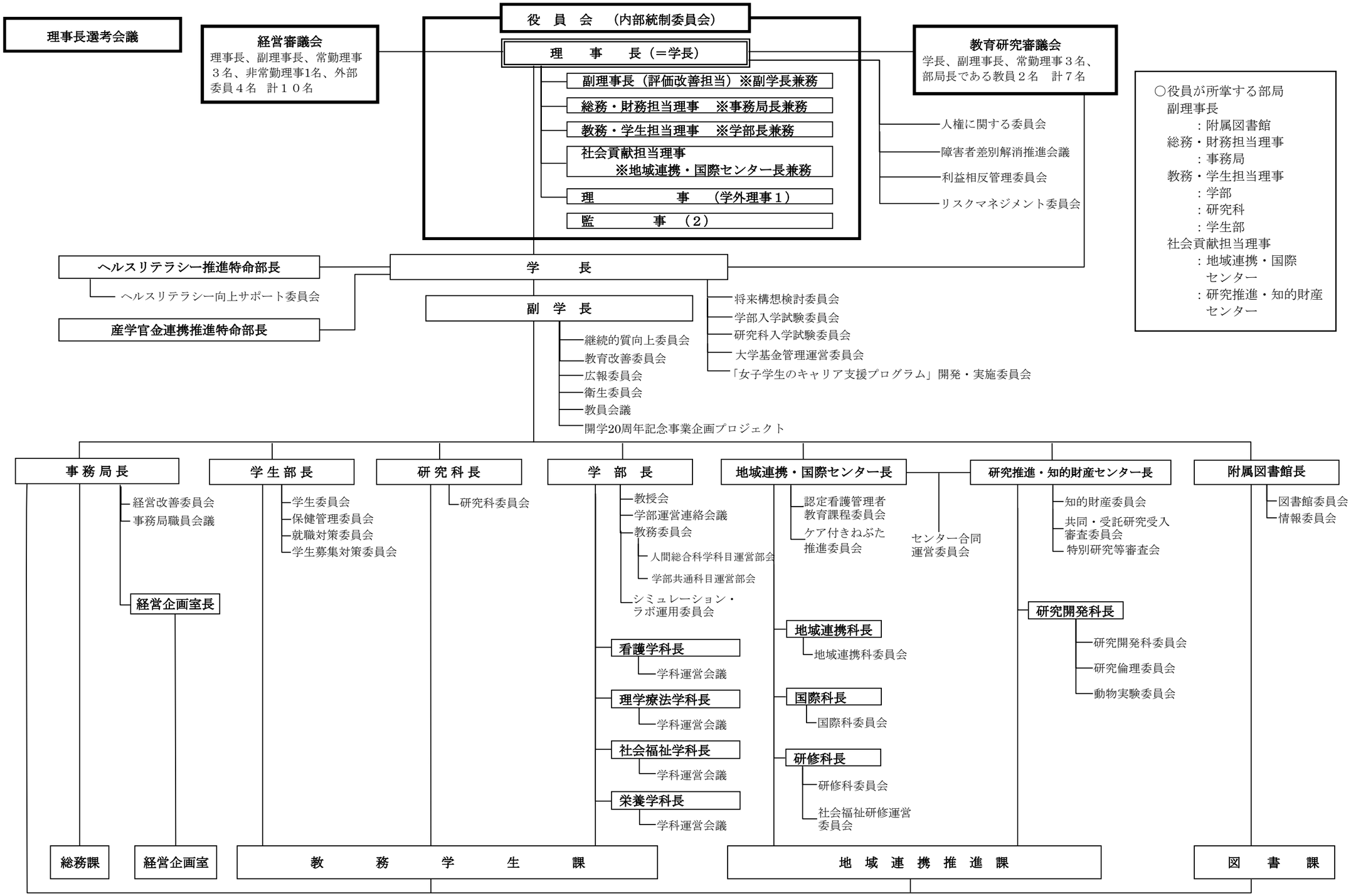
〔大学院　健康科学研究科〕

生命の尊重と個人の尊厳を基本とし、独創的な研究活動を通して社会の発展と人類の幸福に寄与できる研究者及び教育者の育成、ならびに、保健医療福祉の連携・統合をはかる教育を推進して人間性豊かな高度専門職業人を育成します。

博士前期課程においては、主として研究能力を備えた高度専門職業人の育成を目指し、博士後期課程においては、博士前期課程で獲得した能力を基礎とし、自立した研究者として学問の発展性を追求し、かつ分野を超えた開拓的研究活動を行い、さらに、高度な専門的業務に豊かな学識を適用し、保健医療福祉の分野で活躍できる有為な教育者ならびに知的技術者を育成します。

平成３０年度　公立大学法人青森県立保健大学　運営組織図

H30.4.1現在



教育活動

対象学生：平成30年度以後に入学する学生、平成32年度以後に看護学科に編入する学生

＜人間総合科学科目＞

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	配当年次 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
人間総合科学科目	人間と存在	1	思想と歴史	講義		2	←→								4単位以上選択
		2	人間と歴史	講義		2	←→								
		3	キャリアデザイン	講義		2	←→								
		4	教育と人間	講義		2	←→								
		5	個人と組織	講義		2	←→								
		6	生涯スポーツ	演習		2		←→							
		7	生涯発達とライフスタイル	講義		2		←→							
		8	人間と心理	講義		2		←→							
		9	人間関係論	講義		2				←→					
	科学と論理	1	ラーニングスキル	演習	1		←→								2単位必修 2単位以上選択
		2	人間総合科学演習	演習	1		←→								
		3	統計リテラシー	講義		1	←→								
		4	英語リーディング	講義		1	←→								
		5	医療系科学の基礎	講義		1	←→								
		6	情報機器の操作（Ⅰ）	講義		1	←→								
		7	情報機器の操作（Ⅱ）	講義		1		←→							
		8	科学と創造（理論編）	講義		1		←→							
		9	科学と創造（実践編）	講義		1		←→							
		10	調査と科学的方法	講義		1		←→							
		11	生活と化学	講義		1			←→						
	芸術と創造	1	人間と音楽	演習		1			←→						1単位以上選択
		2	人間と美術	演習		1			←→						
		3	人間と文学	演習		1			←→						
		4	人間と演劇	演習		1			←→						
	現代社会と生活	1	生活と環境	講義		2		←→							4単位以上選択
		2	情報社会と対人援助	講義		2		←→							
		3	災害と地域	講義		2		←→							
		4	青森の風土と生活	講義		2		←→							
		5	社会の動態と生活形態	講義		2		←→							
		6	社会生活と法	講義		2		←→							
		7	メディアリテラシー	講義		2		←→							
		8	経済と生活	講義		2			←→						
		9	グローバル社会と文化	講義		2			←→						
		10	ジェンダーと社会	講義		2			←→						
	言語とコミュニケーション	1	人間関係とコミュニケーションA	講義	2				←→						8単位必修 No.7～12のうち、2単位以上選択
		2	English 1	演習	2		←→								
		3	English 2	演習	2			←→							
		4	English 3	演習	1				←→						
		5	English 4	演習	1					←→					
		6	English Communication	演習		2	←→		←→		←→		←→		
		7	韓国文化と言語	講義		2	←→								
		8	中国文化と言語	講義		2	←→								
		9	ロシア文化と言語	講義		2		←→							
		10	スペイン文化と言語	講義		2	←→								
		11	ろう文化と手話	講義		2		←→							
		12	フランス文化と言語	講義		2	←→								
人間総合科学科目　合計															必修10単位 選択13単位以上 計　23単位以上

＜健康科学部共通科目＞

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	配当年次 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
健康科学部共通科目	ヘルスリテラシー科目	1	ヘルスプロモーション概論	講義	2		←→								9単位必修
		2	ヘルスプロモーション演習	演習	1		←→								
		3	健康情報リテラシー	講義	1			←→							
		4	職業倫理とヘルスコミュニケーション	講義	1				←→						
		5	セーフティプロモーション	講義	1					←→					
		6	地域包括支援論	講義	1						←→				
		7	ヘルスケアマネジメント論	講義	1								←→		
		8	ヘルスケアマネジメント実習	実習	1									←→	
	共通選択科目	1	ヒューマンケア特殊講義Ⅰ	講義		1	←→		←→		←→		←→		2単位以上選択
		2	ヒューマンケア特殊講義Ⅱ	講義		1	←→		←→		←→		←→		
		3	ヒューマンケア特殊講義Ⅲ	講義		1	←→		←→		←→		←→		
		4	理学療法原論	講義		1	←→								
		5	一般臨床医学	講義		1		←→							
		6	画像診断学	講義		1				←→					
		7	神経内科学	講義		2				←→					
		8	障害予防概論	演習		1					←→				
		9	家族社会学	講義		2		←→							
		10	行政法	講義		2			←→						
		11	ボランティア活動支援論	講義		2		←→							
		12	女性福祉論	講義		2			←→						
		13	医療福祉論	演習		2					←→				
		14	日本国憲法	講義		2		←→							
		15	食品機能論	講義		1						←→			
	補強学習科目	1	生物の基礎	講義			←→								3年次編入生のみ申請により各1単位認定
		2	化学の基礎	講義			←→								
		3	物理の基礎	講義			←→								
健康科学部共通科目　合計															必修9単位 選択2単位以上 計　11単位以上

＜専門科目＞

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	開講時期 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
専門科目	専門支持科目	1	人体構造学	演習	1		←→								19単位必修
		2	人体機能学	演習	1		←→								2単位以上選択
		3	生命基礎科学	演習	1			←→							
		4	感染免疫学	演習	1			←→							
		5	公衆衛生学	講義	2			←→							
		6	病理病態学	演習	1				←→						
		7	薬理学	講義	1					←→					
		8	臨床薬理学	講義	1					←→					
		9	栄養代謝学	講義	1				←→						
		10	成人疾病治療論Ⅰ	講義	1				←→						
		11	成人疾病治療論Ⅱ	講義	2				←→						
		12	老年学	講義	1				←→						
		13	母性疾病治療論	演習	1						←→				
		14	小児疾病治療論	演習	1						←→				
		15	精神健康論	講義	1			←→							
		16	精神疾病治療論	講義	1				←→						
		17	保健福祉行政論	講義	1					←→					
		18	疫学（PHN）	講義		2			←→						
		19	グローバルヘルス	講義		1	←→								
		20	バイオエシックス	講義		1	←→								
		21	カウンセリング概論	講義		1	←→								
		22	性とセクシュアリティ	講義		1		←→							
		23	救急医学概論	講義		1				←→					
	基幹科目	1	看護学概論Ⅰ	講義	1		←→								57単位必修
		2	看護学概論Ⅱ	講義	1		←→								
		3	看護形態機能学	講義	1			←→							
		4	実践基礎看護技術Ⅰ	演習	3		←→								
		5	実践基礎看護技術Ⅱ	演習	1			←→							
		6	実践基礎看護技術Ⅲ	講義	1				←→						
		7	ヘルスアセスメントⅠ	演習	1				←→						
		8	ヘルスアセスメントⅡ	講義	1				←→						
		9	ヘルスアセスメントⅢ	講義	1					←→					
		10	看護過程	講義	1			←→							
		11	看護過程演習	演習	1				←→						
		12	健康教育論	演習	1				←→						
		13	経過別看護援助論	講義	2				←→						
		14	人間発達援助論	講義	1			←→							
		15	家族援助論	演習	1					←→					
		16	成人看護援助論Ⅰ	講義	1					←→					
		17	成人看護援助論Ⅱ	講義	1					←→					
		18	成人看護援助論Ⅲ	講義	1						←→				
		19	成人看護援助論Ⅳ	講義	1						←→				
		20	実践経過別看護演習	演習	1						←→				
		21	老年看護学概論	講義	1				←→						
		22	老年看護援助論	演習	1					←→					
		23	母性看護学概論	講義	1					←→					
		24	母性看護援助論	演習	1						←→				
		25	小児看護学概論	講義	1					←→					
		26	小児看護援助論	演習	1						←→				
		27	精神看護学概論	講義	1				←→						
		28	精神看護援助論	演習	1					←→					
		29	在宅看護学概論	講義	1					←→					
		30	在宅看護援助論Ⅰ	講義	1						←→				
		31	在宅看護援助論Ⅱ	演習	1							←→			
		32	地域看護学	講義	2						←→				
		33	看護関係法規	講義	1					←→					
		34	災害看護学	講義	1							←→			
		35	基礎看護実習Ⅰ	実習	2			←→							
		36	基礎看護実習Ⅱ	実習	2					←→					
		37	経過別看護援助実習（急性期・回復期）	実習	2						←	→			
		38	経過別看護援助実習（慢性期）	実習	2						←	→			
		39	発達援助実習（老年看護）	実習	2						←	→			
		40	発達援助実習（小児看護）	実習	2						←	→			
		41	発達援助実習（母性看護）	実習	2						←	→			
		42	発達援助実習（精神看護）	実習	2						←	→			
		43	地域看護学実習	実習	1							←→			
		44	在宅看護実習	実習	2								←→		

専門科目	展開科目	1	認知症高齢者ケア	講義		1					←→				(1単位以上選択)
		2	コンプリメンタリーセラピー	講義		1					←→				
		3	母性心理社会学(M)	講義		1					←→				
		4	ペリネイタルケア (M)	講義		1						←→			(3単位以上選択)
		5	女性のヘルスケア (M)	講義		1						←→			
		6	周産期医学Ⅰ (M)	講義		1						←→			
		7	周産期医学Ⅱ (M)	講義		1						←→			
		8	クリティカルケア	講義		1						←→			
		9	リハビリテーションケア	講義		1						←→			
		10	がん看護	講義		1						←→			
		11	スキンケア論	講義		1						←→			
		12	ペイシェントセーフティ	講義		1						←→			
		13	看護倫理学	講義		1						←→			
		14	看護理論	講義		1						←→			
		15	看護教育学	講義		1						←→			
		16	看護情報学	講義		1						←→			
		17	健康政策学(PHN)	講義		1						←→			
		18	応用看護技術	講義		1							←→		(1単位以上選択)
		19	応用精神看護技術	講義		1							←→		
		20	アドバンスド小児ヘルスケア	講義		1							←→		
		21	実践災害看護	講義		1							←→		
		22	国際看護学	講義		1							←→		
		23	看護研究方法論	演習	1							←→			8単位必修
		24	看護マネジメント論	講義	1								←→		5単位以上選択
		25	看護マネジメント演習	演習	1								←→		
		26	看護マネジメント実習	実習	2								←→		
		27	看護統合実習	実習	1								←→		
		28	卒業研究	演習	2								← →		
	保健学コース	1	保健統計学	講義		1				←→					保健学コース(選択)は、上記に加えて7科目12単位必修
		2	個人・家族・集団の生活支援論	講義		2						←→			
		3	地域保健活動論	講義		2						←→			
		4	地域保健管理論	講義		2							←→		
		5	地域保健研究論	講義		1								←→	
		6	地域保健継続実習	実習		1							← →		
		7	地域保健展開実習	実習		3							←→		
	助産学コース	1	地域保健活動論	講義		2						←→			助産学コース(選択)は、上記に加えて9科目19単位必修
		2	助産学概論	講義		2						←→			
		4	助産診断・技術学(妊娠期)	講義		2						←→			
		5	助産診断・技術学(産褥・新生児期)	講義		2						←→			
		6	助産診断・技術学(分娩期)	講義		2							←→		
		7	助産診断・技術学演習	演習		1							←→		
		8	助産管理	講義		1								←→	
		9	助産学実習Ⅰ	実習		1							← →		
		10	助産学実習Ⅱ	実習		6							← →		
専門科目 合計															84単位必修 7単位以上選択 計 91単位以上
卒業要件単位															125単位以上

注) 授業科目名中、(PHN)の表示がある科目は、保健学コース(選択)必修科目。

注) 授業科目名中、(M)の表示がある科目は、助産学コース(選択)必修科目。

【理学療法学科履修表（学則別表5カリキュラム）】
対象学生：平成30年度以後に入学する学生、平成32年度以後に理学療法学科に編入する学生
＜人間総合科学科目＞

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	配当年次 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
人間総合科学科目	人間と存在	1	思想と歴史	講義		2	←→								4単位以上選択
		2	人間と歴史	講義		2	←→								
		3	キャリアデザイン	講義		2	←→								
		4	教育と人間	講義		2	←→								
		5	個人と組織	講義		2	←→								
		6	生涯スポーツ	演習		2		←→							
		7	生涯発達とライフスタイル	講義		2		←→							
		8	人間と心理	講義		2		←→							
		9	人間関係論	講義		2				←→					
	科学と論理	1	ラーニングスキル	演習	1		←→								2単位必修 2単位以上選択
		2	人間総合科学演習	演習	1		←→								
		3	統計リテラシー	講義		1	←→								
		4	英語リーディング	講義		1	←→								
		5	医療系科学の基礎	講義		1	←→								
		6	情報機器の操作（Ⅰ）	講義		1	←→								
		7	情報機器の操作（Ⅱ）	講義		1		←→							
		8	科学と創造（理論編）	講義		1		←→							
		9	科学と創造（実践編）	講義		1		←→							
		10	調査と科学的方法	講義		1		←→							
		11	生活と化学	講義		1			←→						
	芸術と創造	1	人間と音楽	演習		1			←→						1単位以上選択
		2	人間と美術	演習		1			←→						
		3	人間と文学	演習		1			←→						
		4	人間と演劇	演習		1			←→						
	現代社会と生活	1	生活と環境	講義		2		←→							4単位以上選択
		2	情報社会と対人援助	講義		2		←→							
		3	災害と地域	講義		2		←→							
		4	青森の風土と生活	講義		2		←→							
		5	社会の動態と生活形態	講義		2		←→							
		6	社会生活と法	講義		2		←→							
		7	メディアリテラシー	講義		2		←→							
		8	経済と生活	講義		2			←→						
		9	グローバル社会と文化	講義		2			←→						
		10	ジェンダーと社会	講義		2			←→						
	言語とコミュニケーション	1	人間関係とコミュニケーションB	講義	2					←→					8単位必修 No.7～12のうち、2単位以上選択
		2	English 1	演習	2		←→								
		3	English 2	演習	2			←→							
		4	English 3	演習	1				←→						
		5	English 4	演習	1					←→					
		6	English Communication	演習		2	←→		←→		←→		←→		
		7	韓国文化と言語	講義		2	←→								
		8	中国文化と言語	講義		2	←→								
		9	ロシア文化と言語	講義		2		←→							
		10	スペイン文化と言語	講義		2	←→								
		11	ろう文化と手話	講義		2		←→							
		12	フランス文化と言語	講義		2	←→								
人間総合科学科目　合計															必修10単位 選択13単位以上 計　23単位以上

＜健康科学部共通科目＞

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	配当年次 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
健康科学部共通科目	ヘルスリテラシー科目	1	ヘルスプロモーション概論	講義	2		←→								9単位必修
		2	ヘルスプロモーション演習	演習	1		←→								
		3	健康情報リテラシー	講義	1			←→							
		4	職業倫理とヘルスコミュニケーション	講義	1				←→						
		5	セーフティプロモーション	講義	1					←→					
		6	地域包括支援論	講義	1						←→				
		7	ヘルスケアマネジメント論	講義	1								←→		
		8	ヘルスケアマネジメント実習	実習	1									←→	
	共通選択科目	1	ヒューマンケア特殊講義Ⅰ	講義		1	←→		←→		←→		←→		2単位以上選択
		2	ヒューマンケア特殊講義Ⅱ	講義		1	←→		←→		←→		←→		
		3	ヒューマンケア特殊講義Ⅲ	講義		1	←→		←→		←→		←→		
		4	グローバルヘルス	講義		1	←→								
		5	性とセクシュアリティ	講義		1		←→							
		6	看護学概論Ⅰ	講義		1	←→								
		7	人間発達援助論	講義		1		←→							
		8	家族援助論	講義		1				←→					
		9	認知症高齢者ケア	講義		1					←→				
		10	災害看護学	講義		1						←→			
		11	看護関係法規	講義		1				←→					
		12	ペイシェント・セーフティ	講義		1						←→			
		13	ペリネイタルケア	講義		1						←→			
		14	家族社会学	講義		2		←→							
		15	行政法	講義		2			←→						
		16	ボランティア活動支援論	講義		2		←→							
		17	女性福祉論	講義		2			←→						
		18	医療福祉論	演習		2					←→				
		19	日本国憲法	講義		2		←→							
		20	食品機能論	講義		1						←→			
健康科学部共通科目　合計															必修9単位 選択2単位以上 計　11単位以上

＜専門科目＞

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	開講時期 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
専門科目	専門支持科目	1	解剖学	演習	2		←→								28単位必修
		2	運動器解剖学	講義	1			←→							3単位以上選択
		3	筋・骨格系解剖学実習	実習	1			←→							
		4	解剖学総合実習	実習	1				←→						
		5	生理学	演習	2		←→								
		6	生理学実習	実習	1				←→						
		7	運動生理学	講義	1			←→							
		8	運動学	講義	1			←→							
		9	運動学演習	演習	1			←→							
		10	運動学実習	実習	1				←→						
		11	病理病態学	演習	1				←→						
		12	画像診断学	講義	1					←→					
		13	リハビリテーション論	講義	2		←→								
		14	リハビリテーション医学	講義	2					←→					
		15	一般臨床医学	演習	1			←→							
		16	内科学	演習	1			←→							
		17	整形外科学	講義	2				←→						
		18	神経内科学	講義	2					←→					
		19	脳神経外科学	講義	1				←→						
		20	精神医学	演習	1						←→				
		21	小児疾病治療論	演習	1						←→				
		22	老年医学	演習	1						←→				
		23	医療心理学	演習		1					←→				（3単位以上選択）
		24	疫学	講義		2					←→				
		25	カウンセリング概論	講義		1	←→								
		26	救急医学概論	講義		1				←→					
		27	薬理学	講義		1			←→						
		28	栄養学	講義		1		←→							
	基幹科目	1	理学療法原論	演習	1		←→								30単位必修
		2	理学療法基礎演習	演習	1		←→								
		3	理学療法演習	演習	1						←→				2単位以上選択
		4	理学療法評価学	講義	1			←→							
		5	理学療法評価学演習	演習	2				←→						
		6	理学療法評価学実習	実習	1			←→							
		7	臨床運動学	講義	2						←→				
		8	基礎運動療法学	演習	1			←→							
		9	基礎運動療法学実習	実習	1				←→						
		10	運動器障害理学療法学	演習	1				←→						
		11	運動器障害理学療法学実習	実習	1				←→						
		12	神経障害理学療法学	演習	1					←→					
		13	神経障害理学療法学実習	実習	1					←→					
		14	呼吸循環障害理学療法学	講義	2					←→					
		15	呼吸循環障害理学療法学実習	実習	1						←→				
		16	内部障害理学療法学	講義	1							←→			
		17	発達障害理学療法学	演習	1					←→					
		18	発達障害理学療法学実習	実習	1						←→				
		19	物理療法学	演習	1			←→							
		20	物理療法学実習	実習	1			←→							
		21	生活活動分析学	演習	1					←→					
		22	生活活動分析学実習	実習	1						←→				
		23	生活環境学	演習	1								←→		
		24	地域理学療法学	講義	1						←→				
		25	義肢装具学	演習	1					←→					
		26	理学療法総合治療学演習Ⅰ	演習	1					←→					
		27	理学療法総合治療学演習Ⅱ	演習	1							←→			
		28	障害予防概論	講義		1					←→				（2単位以上選択）
		29	スポーツ障害理学療法論	講義		1					←→				
		30	高齢障害理学療法論	講義		1					←→				
		31	難病のリハビリテーション	講義		1					←→				
	展開科目	1	理学療法領域特殊講義Ⅰ	講義		1								←→	（1単位以上選択）
		2	理学療法領域特殊講義Ⅱ	講義		1								←→	
		3	臨床判断分析学	講義	1					←→					26単位必修
		4	臨床評価実習	実習	2						←→				1単位以上選択
		5	総合臨床実習Ⅰ	実習	6							←→			
		6	総合臨床実習Ⅱ	実習	6							←→			
		7	総合臨床実習Ⅲ	実習	6								←→		
		8	理学療法研究方法論	演習	1				←→						
		9	卒業研究	演習	4								←	→	
専門科目　合計															84単位必修 6単位以上選択 計　90単位以上
卒業要件単位															124単位以上

【社会福祉学科履修表（学則別表6カリキュラム）】
対象学生：平成30年度以後に入学する学生、平成31年度以後に社会福祉学科に編入する学生
＜人間総合科学科目＞

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	配当年次 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
人間総合科学科目	人間と存在	1	思想と歴史	講義		2	←→								4単位以上選択
		2	人間と歴史	講義		2	←→								
		3	キャリアデザイン	講義		2	←→								
		4	教育と人間	講義		2	←→								
		5	個人と組織	講義		2	←→								
		6	生涯スポーツ	演習		2		←→							
		7	生涯発達とライフスタイル	講義		2		←→							
		8	人間と心理	講義		2		←→							
		9	人間関係論	講義		2				←→					
	科学と論理	1	ラーニングスキル	演習	1		←→								2単位必修 2単位以上選択
		2	人間総合科学演習	演習	1		←→								
		3	統計リテラシー	講義		1	←→								
		4	英語リーディング	講義		1	←→								
		5	医療系科学の基礎	講義		1	←→								
		6	情報機器の操作（Ⅰ）	講義		1	←→								
		7	情報機器の操作（Ⅱ）	講義		1		←→							
		8	科学と創造（理論編）	講義		1		←→							
		9	科学と創造（実践編）	講義		1		←→							
		10	調査と科学的方法	講義		1		←→							
		11	生活と化学	講義		1			←→						
	芸術と創造	1	人間と音楽	演習		1			←→						1単位以上選択
		2	人間と美術	演習		1			←→						
		3	人間と文学	演習		1			←→						
		4	人間と演劇	演習		1			←→						
	現代社会と生活	1	生活と環境	講義		2		←→							4単位以上選択
		2	情報社会と対人援助	講義		2		←→							
		3	災害と地域	講義		2		←→							
		4	青森の風土と生活	講義		2		←→							
		5	社会の動態と生活形態	講義		2		←→							
		6	社会生活と法	講義		2		←→							
		7	メディアリテラシー	講義		2		←→							
		8	経済と生活	講義		2			←→						
		9	グローバル社会と文化	講義		2			←→						
		10	ジェンダーと社会	講義		2			←→						
	言語とコミュニケーション	1	人間関係とコミュニケーションB	講義	2					←→					8単位必修 No.7～12のうち、2単位以上選択
		2	English 1	演習	2		←→								
		3	English 2	演習	2			←→							
		4	English 3	演習	1				←→						
		5	English 4	演習	1					←→					
		6	English Communication	演習		2	←→		←→		←→		←→		
		7	韓国文化と言語	講義		2	←→								
		8	中国文化と言語	講義		2	←→								
		9	ロシア文化と言語	講義		2		←→							
		10	スペイン文化と言語	講義		2	←→								
		11	ろう文化と手話	講義		2		←→							
		12	フランス文化と言語	講義		2	←→								
人間総合科学科目　合計															必修10単位 選択13単位以上 計　23単位以上

＜健康科学部共通科目＞

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	配当年次 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
健康科学部共通科目	ヘルスリテラシー科目	1	ヘルスプロモーション概論	講義	2		←→								9単位必修
		2	ヘルスプロモーション演習	演習	1		←→								
		3	健康情報リテラシー	講義	1			←→							
		4	職業倫理とヘルスコミュニケーション	講義	1				←→						
		5	セーフティプロモーション	講義	1					←→					
		6	地域包括支援論	講義	1						←→				
		7	ヘルスケアマネジメント論	講義	1								←→		
		8	ヘルスケアマネジメント実習	実習	1									←→	
	共通選択科目	1	ヒューマンケア特殊講義Ⅰ	講義		1	←→		←→		←→		←→		2単位以上選択
		2	ヒューマンケア特殊講義Ⅱ	講義		1	←→		←→		←→		←→		
		3	ヒューマンケア特殊講義Ⅲ	講義		1	←→		←→		←→		←→		
		4	グローバルヘルス	講義		1	←→								
		5	性とセクシュアリティ	講義		1		←→							
		6	看護学概論Ⅰ	講義		1	←→								
		7	人間発達援助論	講義		1		←→							
		8	家族援助論	講義		1				←→					
		9	認知症高齢者ケア	講義		1					←→				
		10	災害看護学	講義		1						←→			
		11	看護関係法規	講義		1				←→					
		12	ペイシェント・セーフティ	講義		1						←→			
		13	ペリネイタルケア	講義		1						←→			
		14	理学療法原論	講義		1	←→								
		15	一般臨床医学	講義		1		←→							
		16	画像診断学	講義		1				←→					
		17	神経内科学	講義		2				←→					
		18	障害予防概論	演習		1					←→				
		19	日本国憲法	講義		2		←→							
		20	食品機能論	講義		1						←→			
健康科学部共通科目　合計															必修9単位 選択2単位以上 計　11単位以上

＜専門科目＞

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	配当年次 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
専門科目	専門支持科目	1	社会学(C)、(P)	講義	2		←→								7単位必修
		2	心理学(C)、(P)	講義	2			←→							5科目9単位以上選択
		3	人体の構造と機能及び疾病(C)、(P)	講義	2				←→						
		4	社会福祉基礎実習Ⅰ	実習	1		←	→							
		5	法学	講義		2	←→								
		6	家族社会学	講義		2		←→							
		7	生涯発達心理学	講義		2			←→						
		8	リハビリテーション論	講義		2				←→					
		9	社会福祉法制	講義		2		←→							
		10	民法	講義		2		←→							
		11	行政法	講義		2			←→						
		12	社会法	講義		2				←→					
		13	ボランティア活動支援論	講義		2		←→							
		14	レクリエーション活動援助法	講義		2			←→						
		15	社会福祉基礎実習Ⅱ	実習		1			←	→					
		16	社会福祉基礎実習指導	実習		1			←	→					
	基幹科目	1	社会福祉学概論Ⅰ(C)、(P)	講義	2		←→								30単位必修
		2	社会福祉学概論Ⅱ(C)、(P)	講義	2			←→							12科目26単位以上選択
		3	ソーシャルワーク論Ⅰ(C)	講義	2		←→								
		4	ソーシャルワーク論Ⅱ(C)	講義	2			←→							
		5	地域福祉の理論と方法Ⅰ (C)、 (P)	講義	2		←→								
		6	地域福祉の理論と方法Ⅱ (C)、 (P)	講義	2			←→							
		7	社会保障論Ⅰ(C)、(P)	講義	2				←→						
		8	社会保障論Ⅱ(C)、(P)	講義	2					←→					
		9	児童福祉論Ⅰ(C)	講義	2				←→						
		10	高齢者福祉論Ⅰ(C)	講義	2				←→						
		11	高齢者福祉論Ⅱ(C)	講義	2					←→					
		12	障害者福祉論Ⅰ(C)、(P)	講義	2				←→						
		13	就労支援論(C)	講義	2						←→				
		14	ソーシャルワーク演習Ⅰ(C)、(P)	演習	2		←	→							
		15	社会福祉研究演習Ⅰ	演習	2						←	→			
		16	ソーシャルワーク論Ⅲ(C)	講義		2			←→						
		17	ソーシャルワーク論Ⅳ(C)	講義		2				←→					
		18	介護福祉論	講義		2		←→							
		19	児童福祉論Ⅱ	講義		2				←→					
		20	障害者福祉論Ⅱ	講義		2				←→					
		21	女性福祉論	講義		2			←→						
		22	介護技術論	講義		2			←→						
		23	臨床心理学	講義		2				←→					
		24	精神医学Ⅰ(P)	講義		2			←→						
		25	精神医学Ⅱ(P)	講義		2				←→					
		26	保健医療サービス論(C)、(P)	講義		2				←→					
		27	医療福祉論	講義		2					←→				
		28	精神保健福祉相談援助の基盤（専門）(P)	講義		2			←→						
		29	公的扶助論Ⅰ(C)、(P)	講義		2					←→				
		30	公的扶助論Ⅱ	講義		2						←→			
		31	社会調査概論(C)	講義		2					←→				
		32	精神保健(P)	講義		2					←→				
		33	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ(P)	講義		2				←→					
		34	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ(P)	講義		2					←→				
		35	ソーシャルワーク演習Ⅱ(C)、(P)	演習		2			←	→					
		36	ソーシャルワーク演習Ⅲ(C)、(P)	演習		2					←	→			
		37	ソーシャルワーク実習 (C)	実習		4					←	→			
		38	ソーシャルワーク実習指導(C)	実習		2					←	→			

専門科目	展開科目	1	権利擁護と成年後見制度(C)、(P)	講義	2							←→			８単位必修
		2	社会福祉研究演習Ⅱ	演習	2								←	→	5科目10単位以上選択
		3	家族福祉論	講義		2					←→				
		4	社会福祉施設経営論(C)	講義		2						←→			
		5	福祉行財政と福祉計画(C)、(P)	講義		2					←→				
		6	司法福祉論	講義		2					←→				
		7	更生保護制度論(C)	講義		2						←→			
		8	国際福祉論	講義		2						←→			
		9	ソーシャルワーク論Ⅴ(C)	講義		2					←→				
		10	ソーシャルワーク論Ⅵ(C)	講義		2						←→			
		11	精神保健福祉論Ⅰ(P)	講義		2					←→				
		12	精神保健福祉論Ⅱ(P)	講義		2						←→			
		13	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ(P)	講義		2						←→			
		14	精神保健福祉援助演習Ⅰ(P)	演習		1					←	→			
		15	精神保健福祉援助演習Ⅱ(P)	演習		1							←	→	
		16	精神保健福祉援助実習Ⅰ(P)	実習		1						←→			
		17	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ(P)	実習		1						←→			
		18	精神保健福祉援助実習Ⅱ(P)	実習		4							←	→	
		19	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ(P)	実習		1							←	→	
		20	卒業研究	演習	4								←	→	
専門科目　合計															45単位必修 45単位以上選択 計　90単位以上
卒業要件単位															124単位以上

注1）　授業科目名中、(C)の表示がある科目は、社会福祉士指定科目である。

注2）　授業科目名中、(P)の表示がある科目は、精神保健福祉士指定科目である。

【栄養学科履修表（学則別表5カリキュラム）】
対象学生：平成30年度以後に入学する学生、平成31年度以後に栄養学科に編入する学生
＜人間総合科学科目＞

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	配当年次 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
人間総合科学科目	人間と存在	1	思想と歴史	講義		2	←→								4単位以上選択
		2	人間と歴史	講義		2	←→								
		3	キャリアデザイン	講義		2	←→								
		4	教育と人間	講義		2	←→								
		5	個人と組織	講義		2	←→								
		6	生涯スポーツ（NT）	演習		2		←→							
		7	生涯発達とライフスタイル	講義		2		←→							
		8	人間と心理	講義		2		←→							
		9	人間関係論	講義		2				←→					
	科学と論理	1	ラーニングスキル	演習	1		←→								3単位必修 1単位以上選択
		2	人間総合科学演習	演習	1		←→								
		3	統計リテラシー	講義		1	←→								
		4	英語リーディング	講義		1	←→								
		5	医療系科学の基礎	講義		1	←→								
		6	情報機器の操作（Ⅰ）（NT）	講義		1	←→								
		7	情報機器の操作（Ⅱ）（NT）	講義		1		←→							
		8	科学と創造（理論編）	講義		1		←→							
		9	科学と創造（実践編）	講義		1		←→							
		10	調査と科学的方法	講義		1		←→							
		11	生活と化学	講義	1				←→						
	芸術と創造	1	人間と音楽	演習		1			←→						1単位以上選択
		2	人間と美術	演習		1			←→						
		3	人間と文学	演習		1			←→						
		4	人間と演劇	演習		1			←→						
	現代社会と生活	1	生活と環境	講義		2		←→							4単位以上選択
		2	情報社会と対人援助	講義		2		←→							
		3	災害と地域	講義		2		←→							
		4	青森の風土と生活	講義		2		←→							
		5	社会の動態と生活形態	講義		2		←→							
		6	社会生活と法	講義		2		←→							
		7	メディアリテラシー	講義		2		←→							
		8	経済と生活	講義		2			←→						
		9	グローバル社会と文化	講義		2			←→						
		10	ジェンダーと社会	講義		2			←→						
	言語とコミュニケーション	1	人間関係とコミュニケーションB	講義	2					←→					8単位必修 No.7～12のうち、2単位以上選択
		2	English 1（NT）	演習	2		←→								
		3	English 2	演習	2			←→							
		4	English 3	演習	1				←→						
		5	English 4	演習	1					←→					
		6	English Communication	演習		2	←→		←→		←→		←→		
		7	韓国文化と言語	講義		2	←→								
		8	中国文化と言語	講義		2	←→								
		9	ロシア文化と言語	講義		2		←→							
		10	スペイン文化と言語	講義		2	←→								
		11	ろう文化と手話	講義		2		←→							
		12	フランス文化と言語	講義		2	←→								
人間総合科学科目　合計															必修11単位 選択12単位以上 計　23単位以上

＜健康科学部共通科目＞

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	配当年次 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
健康科学部共通科目	ヘルスリテラシー科目	1	ヘルスプロモーション概論	講義	2		←→								9単位必修
		2	ヘルスプロモーション演習	演習	1		←→								
		3	健康情報リテラシー	講義	1			←→							
		4	職業倫理とヘルスコミュニケーション	講義	1				←→						
		5	セーフティプロモーション	講義	1					←→					
		6	地域包括支援論	講義	1						←→				
		7	ヘルスケアマネジメント論	講義	1								←→		
		8	ヘルスケアマネジメント実習	実習	1									←→	
	共通選択科目	1	ヒューマンケア特殊講義Ⅰ	講義		1	←→		←→		←→		←→		2単位以上選択
		2	ヒューマンケア特殊講義Ⅱ	講義		1	←→		←→		←→		←→		
		3	ヒューマンケア特殊講義Ⅲ	講義		1	←→		←→		←→		←→		
		4	グローバルヘルス	講義		1	←→								
		5	性とセクシュアリティ	講義		1		←→							
		6	看護学概論Ⅰ	講義		1	←→								
		7	人間発達援助論	講義		1		←→							
		8	家族援助論	講義		1				←→					
		9	認知症高齢者ケア	講義		1					←→				
		10	災害看護学	講義		1						←→			
		11	看護関係法規	講義		1				←→					
		12	ペイシェント・セーフティ	講義		1						←→			
		13	ペリネイタルケア	講義		1						←→			
		14	理学療法原論	講義		1	←→								
		15	一般臨床医学	講義		1		←→							
		16	画像診断学	講義		1				←→					
		17	神経内科学	講義		2				←→					
		18	障害予防概論	演習		1					←→				
		19	家族社会学	講義		2		←→							
		20	行政法	講義		2			←→						
		21	ボランティア活動支援論	講義		2		←→							
		22	女性福祉論	講義		2			←→						
		23	医療福祉論	演習		2					←→				
健康科学部共通科目　合計															必修9単位 選択2単位以上 計　11単位以上

＜専門科目＞

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	配当年次 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
専門科目	専門支持科目	1	社会福祉学概論	講義	2		←→								４１単位必修
		2	公衆衛生学Ⅰ	講義	2			←→							１単位以上選択
		3	公衆衛生学Ⅱ	講義	2				←→						
		4	栄養疫学	講義	1							←→			
		5	解剖生理学Ⅰ	講義	2		←→								
		6	解剖生理学実験Ⅰ	実験	1			←→							
		7	解剖生理学Ⅱ	講義	2			←→							
		8	解剖生理学実験Ⅱ	実験	1				←→						
		9	運動生理学	講義	1			←→							
		10	生化学Ⅰ	講義	2		←→								
		11	生化学実験Ⅰ	実験	1				←→						
		12	生化学Ⅱ	講義	2			←→							
		13	生化学実験Ⅱ	実験	1					←→					
		14	微生物学	講義	2					←→					
		15	分子栄養学	講義	1							←→			
		16	臨床病態学	講義	2					←→					
		17	薬理学	講義		1							←→		
		18	食品学総論	講義	2		←→								
		19	食品学各論	講義	2			←→							
		20	食品機能論	講義		1						←→			
		21	食品学実験Ⅰ	実験	1		←→								
		22	食品学実験Ⅱ	実験	1			←→							
		23	食品衛生学	講義	2				←→						
		24	食品衛生学実験	実験	1					←→					
		25	食品加工学	講義	2						←→				
		26	食品加工学実習	実習	1							←→			
		27	調理学	講義	2		←→								
		28	調理学実習Ⅰ	実習	1			←→							
		29	調理学実習Ⅱ	実習	1				←→						
	基幹科目	1	基礎栄養学	講義	2			←→							３９単位必修
		2	基礎栄養学実験	実験	1				←→						
		3	食事摂取基準論	講義	2				←→						
		4	栄養アセスメント論	講義	1			←→							
		5	ライフステージ栄養学	講義	2				←→						
		6	ライフスタイル栄養学	講義	1					←→					
		7	健康スポーツ栄養学	講義	1						←→				
		8	応用栄養学実習	実習	1					←→					
		9	栄養教育論Ⅰ	講義	2					←→					
		10	栄養教育論Ⅱ	講義	2						←→				
		11	栄養カウンセリング論	講義	2							←→			
		12	栄養教育実習Ⅰ	実習	1						←→				
		13	栄養教育実習Ⅱ	実習	1							←→			
		14	健康と栄養管理	講義	1		←→								
		15	臨床栄養学総論	講義	2				←→						
		16	臨床栄養学各論Ⅰ	講義	2					←→					
		17	臨床栄養学各論Ⅱ	講義	2						←→				
		18	臨床栄養学演習	演習	1						←→				
		19	臨床栄養学実習Ⅰ	実習	1						←→				
		20	臨床栄養学実習Ⅱ	実習	1							←→			
		21	公衆栄養学	講義	2				←→						
		22	地域栄養活動論	講義	2					←→					
		23	公衆栄養学実習	実習	1						←→				
		24	給食経営管理論Ⅰ	講義	2			←→							
		25	給食経営管理論Ⅱ	講義	2				←→						
		26	給食経営管理実習	実習	1					←→					
	展開科目	1	総合演習Ⅰ	演習	1								←→		9単位必修
		2	総合演習Ⅱ	演習	1									←→	
		3	卒業研究	演習	3							←→	←	→	
		4	公衆栄養学臨地実習Ⅰ	実習	1						←	→			
		5	公衆栄養学臨地実習Ⅱ	実習		1						←→			
		6	給食経営管理臨地実習	実習	1						←	→			
		7	臨床栄養学臨地実習Ⅰ	実習	1								←	→	
		8	臨床栄養学臨地実習Ⅱ	実習	1								←	→	
		9	臨床栄養学臨地実習Ⅲ	実習		1								←→	

科目群		番号	授業科目名	授業の形態	区分及び単位数 必修	区分及び単位数 選択	配当年次 1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期	卒業要件
専門科目	栄養教諭科目	1	日本国憲法(NT)	講義		2		←→							24単位選択必修
		2	教職論(NT)	講義		2						←→			
		3	教育基礎論(NT)	講義		2			←→						
		4	教育心理学(NT)	講義		1		←→							
		5	教育行政学(NT)	講義		1						←→			
		6	教育課程論(NT)	講義		1				←→					
		7	道徳教育・特別活動論(NT)	講義		1					←→				
		8	教育方法論(NT)	講義		2				←→					
		9	生徒指導論(NT)	講義		2			←→						
		10	教育相談(NT)	講義		2			←→						
		11	教職実践演習(栄養教諭)(NT)	演習		2							←	→	
		12	学校栄養教育論(NT)	講義		2					←→				
		13	食育実践論(NT)	講義		2					←→				
		14	栄養教育実習事前事後指導(NT)	実習		1							←	→	
		15	栄養教育実習(NT)	実習		1							←	→	
専門科目 合計															89単位必修 1単位以上選択 計 90単位以上
卒業要件単位															124単位以上

注) 授業科目名中、(NT)の表示がある科目は、栄養教諭免許取得希望学生必修科目。

青森県立保健大学カリキュラム・ポリシー

Ⅰ．本学のカリキュラム構成

本学のカリキュラムは、「人間総合科学科目」、「専門科目」、「健康科学部共通科目」で構成し、これらをもってディプロマ・ポリシーに掲げた４つの力（自らを高める力、専門的知識に根差した実践力、創造力、統合的実践力）を育成します。

○「人間総合科学科目」には、５つの科目群を置き、自らを高める力を育成し、専門科目で学ぶ基盤を作ります。

○「専門科目」は、習得の順序性を重視し、「専門支持科目群」、「基幹科目群」、「展開科目群」から構成します。「専門支持科目群」と「基幹科目群」では主に専門的知識に根差した実践力を、「展開科目群」では主に創造力を育成します。

○「健康科学部共通科目」は、これからの保健、医療及び福祉を担う人材に共通して必要な能力を育成する科目であり、創造力及び統合的実践力を育成します。

また、多様な入学者が円滑に本学で学べるように、「補強学習科目群」を置き、高校までの習得状況に応じて、入学者が自ら選択して学び、学習の基盤づくりができるようにします（修得単位には含めません）。

Ⅱ．４つの力を育成するカリキュラム・ポリシー

１．自らを高める力
―豊かな教養をもとに、適切な表現力をもって自ら学ぶことのできる力―

健康科学部（全学科共通）

○教養を身につけるための教育

ヒューマンケアを実践できる人材として必要な教養を身につけるために「人間総合科学科目」に、「人間と存在」、「科学と論理」、「芸術と創造」、「現代社会と生活」科目群を置き、自ら選択して学ぶことで、人間やその生活への理解を深める基盤を作ります。

○主体的学習力を身につけるための教育

生涯にわたって活用できる自己学習力を育成するために、人間総合科学科目で、基礎的なラーニングスキルを習得させます。これを活用して「専門科目」を学ぶことで、自ら学習をし続けることのできる力と態度を育みます。

○表現力を身につけるための教育

「言語とコミュニケーション」科目群においては、コミュニケーションの基礎を学び、ネイティブスピーカーによる英語の少人数授業や、文化と語学を合わせて学ぶことができる科目などから、グローバルな視野を育み、心の障壁を取り除き、心を開いて多様な人々と接することができる力を養います。

２．専門的知識に根差した実践力
―高度な専門的知識と技術、倫理的態度を獲得し、これを踏まえて実践できる力―

看護学科	理学療法学科	社会福祉学科	栄養学科
○学習の順序性 １年次から看護学への関心を高めるため、専門支持科目群、基幹科目群、展開科目群と、段階的に科目を配置し、系統的に看護学を教授します。	**○学習の順序性** 理学療法の多様なニーズに応えるために、新たな展開として、基礎および臨床理学療法の専門分化する知識と技術を習得するための順序性のある系統的な講義・実習・演習を教授します。	**○学習の順序性** 専門支持科目群、基幹科目群、展開科目群と、段階的に科目を配置し、系統的に社会福祉学を教授します。	**○学習の順序性** 管理栄養士として必要な知識・技術を、系統的・段階的に高いレベルで教授します。
○アクティブラーニングを主体とした教育方法 効果的な知識・技術の習得のために、アクティブラーニング（シミュレーション、少人数のグループディスカッション、高忠実度シミュレータ、模擬患者、臨地実習等）を主体とした教育方法を用います。	**○アクティブラーニングを主体とした教育方法** 理学療法の知識と技術を身につけさせるために、アクティブラーニング（少人数での演習、模擬患者、シミュレーション教育、臨床実習等）を主体とした教育方法をとります。	**○アクティブラーニングを主体とした教育方法** 社会福祉の知識と技術を身につけさせるために、アクティブラーニング（少人数での演習、グループディスカッション、臨地実習等）を主体とした教育方法とします。	**○アクティブラーニングを主体とした教育方法** 効果的な知識・技術の習得のために、アクティブラーニング（実験、少人数での演習、グループディスカッション、模擬事例、シミュレーション教育、臨地実習等）を主体とした教育方法とします。
○専門的知識・実践力を身につけるための教育 「専門支持科目群」では、看護の基盤となる人体の構造・機能、疾病及びその治療方法、「基幹科目群」では様々な対象に合わせた援助の知識と方法、「展開科目群」では、専門的・応用的な援助方法を教授します。 実践力を身につけるために、基礎的な援助方法を身につけさせた後、様々な健康レベル、成長・発達、地域や在宅等の看護の場に即した看護の実践について、それぞれに援助論と実習を配して教授します。更に、広い視野から看護を展望するための科目を配しています。	**○専門的知識・実践力を身につけるための教育** 実践力を身につけるため、障害の種類やレベル、成長・発達・加齢、地域等の実践の場に即した理学療法の実践を可能とするための講義及び実習科目を配置します。 対象者へのラポールとオリエンテーション（人間関係形成能力）及び、情報収集、観察、検査・測定、記録、統合と解釈（情報活用能力）並びに、問題点抽出・目標設定（将来設計能力）、治療計画立案（意思決定能力）及び、対象者の状態に応じた治療方針の修正（課題対応能力）をする力を育成します。さらに、教育成果としての臨床実習教育の目標到達度を、人材養成教育の総合的な評価尺度として効果判定します。	**○専門的知識・実践力を身につけるための教育** 「専門支持科目」では、社会福祉学の基盤となる知識・技術およびこれらの関連科目について教授します。「基幹科目」では、多様なソーシャルワーク領域における知識・技術・価値を教授します。「展開科目」では、より専門的な知識やより高度で応用的なソーシャルワーク実践を教授します。 個人や家族（ミクロ）、地域（メゾ）、社会全体（マクロ）の視点（レベル）から社会福祉の対象へのアプローチを教授します。	**○専門的知識・実践力を身につけるための教育** 管理栄養士として基礎となる知識は、専門基礎分野（専門支持科目群）の講義で養い、これらを実験・実習によって定着させます。 管理栄養士の高度で専門的な知識と技術は、専門分野（基幹科目群）の講義で養い、これらを実験・実習・臨地実習によって柔軟に応用へと展開できる力を身につけさせます。
	○倫理観を身につけるための教育		

○倫理観を身につけるための教育 看護に必要な対象の人権を守る視点、実践者としての倫理観を育むために、講義と演習で学習させ、臨地実習での学びと振り返りを通して倫理観を体験的に学習させます。 **○キャリア形成支援教育** 看護職としてのキャリアのあり方も視野にいれ、包括的な視点で看護を捉えることができる基礎的能力を育成します。	知識・技術のみならず、コミュニケーション能力および人間関係形成能力に基づいた倫理観の育成を重視し、効果的な臨床実習とするために実習施設と大学との関係を強化し、連携して教授します。 **○キャリア形成支援教育** 学内学習での基礎的能力と学外学習での汎用的能力の両面から、計画実行能力と課題対応能力を身につけた人材育成を目途とするキャリア教育を行います。	**○倫理観を身につけるための教育** 「専門支持科目」、「基幹科目」および「展開科目」において、権利擁護の概念を段階的に理解させ、より高度な倫理的判断能力を培います。 **○キャリア形成支援教育** 社会福祉を学んだ者が活躍する現場は多岐に渡るため、臨地実習やキャリア支援教育から、自身のキャリア形成のビジョン作りを支援します。	**○倫理観を身につけるための教育** 対象者を尊重する態度や管理栄養士の職業倫理への理解を深めるために、専門分野の関連科目においてその内容を習得させます。 **○キャリア形成支援教育** 管理栄養士の活躍する現場は多岐に渡るため、様々な職域における実践現場で臨地実習を行うことで、自身のキャリア形成のビジョン作りを支援します。
３．創造力 **―獲得した知識や技術を発展的に活用できる能力―**			
看護学科	**理学療法学科**	**社会福祉学科**	**栄養学科**
○問題解決能力を高める教育 情報収集力・情報分析力・問題解決力を高めることを目指した科目を設定し、対象の健康課題の解決に取り組むための看護過程の展開について、講義・演習・実習を通して段階的に繰り返し学習させます。 **○クリティカルシンキングを高めるための教育** 講義、実習や演習のカンファレンス、成果の発表やその評価を通し、４年間を通じて論理的批判的能力を育成します。特に研究については、看護研究方法論の講義及び卒業研究で、現象に対する批判的思考を磨き、看護に関連した課題を見つけられるよう、少人数ゼミ形式で学習させます。 **○健康科学リテラシーを身につけるための教育** 健康科学リテラシーを身につけるために、健康科学部共通科目にヘルスリテラシー科目群を置き、段階的な教育を行います。専門科目では、講義・演習を通して、看護に必要な科学の法則を学び、得られた情報を正確に分析し看護援助に活用できる能力を育みます。	**○問題解決能力を高める教育** 習得した基本的知識・技術を、臨床の場で対象者の状況に適合させる応用的展開能力を養います。 **○クリティカルシンキングを高めるための教育** 臨床経験と科学的根拠に基づいた理学療法の確立を担う人材養成のために、研究計画の立案と遂行、論文執筆、プレゼンテーションの一連の研究過程について、展開科目を契機として教授し、論理的批判的思考力及び科学リテラシーを育成します。 **○健康科学リテラシーを身につけるための教育** 健康科学リテラシーを身につけるために、健康科学部共通科目にヘルスリテラシー科目群を置き、段階的な教育を行います。専門科目では、講義・演習を通して、理学療法に関わるヘルスリテラシーを教授し、住民のヘルスリテラシー向上に活用できる能力を育みます。	**○問題解決能力を高める教育** 系統的に習得した専門的な知識と技術を統合させ、社会福祉に関わる理論や実践に応用させます。 **○クリティカルシンキングを高めるための教育** 社会福祉領域において新たな課題を見出し、高度な倫理的判断のもとで、課題の解決を図るための論理的思考と研究能力を習得させます。 **○健康科学リテラシーを身につけるための教育** 健康科学リテラシーを身につけるために、健康科学部共通科目にヘルスリテラシー科目群を置き、段階的な教育を行います。人々の生活・健康課題を改善する一つのアプローチとして、住民および地域全体のヘルスリテラシー向上に資する能力を育みます。	**○問題解決能力を高める教育** 系統的・段階的に習得した専門知識・技術をさらに発展させるために、問題解決力・思考力を育てます。そのために総合演習・卒業研究を位置づけます。これらの科目から卒後、栄養と健康の高度専門職業人として、科学的根拠を踏まえ、社会ニーズに適切かつ柔軟に対応できる能力や姿勢を身につけさせます。 **○クリティカルシンキングを高めるための教育** 講義、実験、実習、演習での発表やその評価を通し、4 年間を通じて論理的批判的思考力及び科学リテラシーを育成します。 **○健康科学リテラシーを身につけるための教育** 健康科学リテラシーを身につけるために、健康科学部共通科目にヘルスリテラシー科目群を置き、段階的な教育を行います。専門科目では、講義・演習・実習を通して、栄養に関わるヘルスリテラシーを教授し、住民のヘルスリテラシー向上に活用できる能力を育みます。
４．統合的実践力 **―繋がりあうことでより大きな力を発揮できる実践力―**			
健康科学部（全学科共通）			
○地域課題（ヘルスリテラシー向上）を核とした実践力の育成 「健康科学部共通科目」の「ヘルスリテラシー科目群」において、自らの健康科学リテラシーを応用し、住民のヘルスリテラシーを向上させるための方策について探求します。１年生から４年生まで専門科目の習得レベルに応じた科目を配し、１年次、４年次には地域に赴き、地域とそこに暮らす人々の現実の健康上の課題から援助方法を探求します。 **○多職種と協働できる実践力を育成するための教育** ヘルスリテラシー科目群では、学科混成グループで学びあう場を提供します。各々の専門分野を知り、関心や視野を広げるとともに、対象を中心として多職種が協働してケアを実現することができる実践能力を育成します。学びの過程を通し、表現力、リーダーシップ、メンバーシップを育成します。 また、ヒューマンケアやキャリア、ボランティアに関わる最新動向を学習するヒューマンケア特殊講義、他学科に開講できる専門科目を抽出した「共通選択科目群」を置くことで、学生自身の興味に従って選択して学ぶ環境を提供し、視野を広げ、他分野への理解を促します。			

「2.専門的知識に根差した実践力」及び「3.創造力」については、学科による特殊性が大きいので、区別して表しています。

青森県立保健大学健康科学部看護学科カリキュラム・ポリシー

本学のカリキュラムは、「人間総合科学科目」、「専門科目」、「健康科学部共通科目」で構成し、これらをもってディプロマ・ポリシーに掲げた４つの力（自らを高める力、専門的知識に根差した実践力、創造力、統合的実践力）を育成します。

○「人間総合科学科目」には、５つの科目群を置き、自らを高める力を育成し、専門科目で学ぶ基盤を作ります。

○「専門科目」は、習得の順序性を重視し、「専門支持科目群」、「基幹科目群」、「展開科目群」から構成します。「専門支持科目群」と「基幹科目群」では主に専門的知識に根差した実践力を、「展開科目群」では主に創造力を育成します。

○「健康科学部共通科目」は、これからの保健、医療及び福祉を担う人材に共通して必要な能力を育成する科目であり、創造力及び統合的実践力を育成します。

また、多様な入学者が円滑に本学で学べるように、「補強学習科目群」を置き、高校までの習得状況に応じて、入学者が自ら選択して学び、学習の基盤づくりができるようにします（修得単位には含めません）。

１．自らを高める力　―豊かな教養をもとに、適切な表現力をもって自ら学ぶことのできる力―

○教養を身につけるための教育

ヒューマンケアを実践できる人材として必要な教養を身につけるために「人間総合科学科目」に、「人間と存在」、「科学と論理」、「芸術と創造」、「現代社会と生活」科目群を置き、自ら選択して学ぶことで、人間やその生活への理解を深める基盤を作ります。

○主体的学習力を身につけるための教育

生涯にわたって活用できる自己学習力を育成するために、人間総合科学科目で、基礎的なラーニングスキルを習得させます。これを活用して「専門科目」を学ぶことで、自ら学習をし続けることのできる力と態度を育みます。

○表現力を身につけるための教育

「言語とコミュニケーション」科目群においては、コミュニケーションの基礎を学び、ネイティブスピーカーによる英語の少人数授業や、文化と語学を合わせて学ぶことができる科目などから、グローバルな視野を育み、心の障壁を取り除き、心を開いて多様な人々と接することができる力を養います。

２．専門的知識に根差した実践力　―高度な専門的知識と技術、倫理的態度を獲得し、これを踏まえて実践できる力―

○学習の順序性

１年次から看護学への関心を高めるため、専門支持科目群、基幹科目群、展開科目群と、段階的に科目を配置し、系統的に看護学を教授します。

○アクティブラーニングを主体とした教育方法

効果的な知識・技術の習得のために、アクティブラーニング（シミュレーション、少人数のグループディスカッション、高忠実度シミュレータ、模擬患者、臨地実習等）を主体とした教育方法を用います。

○専門的知識・実践力を身につけるための教育

「専門支持科目群」では、看護の基盤となる人体の構造・機能、疾病及びその治療方法、「基幹科目群」では様々な対象に合わせた援助の知識と方法、「展開科目群」では、専門的・応用的な援助方法を教授します。

実践力を身につけるために、基礎的な援助方法を身につけさせた後、様々な健康レベル、成長・発達、地域や在宅等の看護の場に即した看護の実践について、それぞれに援助論と実習を配して教授します。更に、広い視野から看護を展望するための科目を配しています。

○倫理観を身につけるための教育

看護に必要な対象の人権を守る視点、実践者としての倫理観を育むために、講義と演習で学習させ、臨地実習での学びと振り返りを通して倫理観を体験的に学習させます。

○キャリア形成支援教育

看護職としてのキャリアのあり方も視野にいれ、包括的な視点で看護を捉えることができる基礎的能力を育成します。

３．創造力　―獲得した知識や技術を発展的に活用できる能力―

○問題解決能力を高める教育

情報収集力・情報分析力・問題解決力を高めることを目指した科目を設定し、対象の健康課題の解決に取り組むための看護過程の展開について、講義・演習・実習を通して段階的に繰り返し学習させます。

○クリティカルシンキングを高めるための教育

講義、実習や演習のカンファレンス、成果の発表やその評価を通し、４年間を通じて論理的批判的能力を育成します。特に研究については、看護研究方法論の講義及び卒業研究で、現象に対する批判的思考を磨き、看護に関連した課題を見つけられるよう、少人数ゼミ形式で学習させます。

○健康科学リテラシーを身につけるための教育

健康科学リテラシーを身につけるために、健康科学部共通科目にヘルスリテラシー科目群を置き、段階的な教育を行います。専門科目では、講義・演習を通して、看護に必要な科学の法則を学び、得られた情報を正確に分析し看護援助に活用できる能力を育みます。

４．統合的実践力　―繋がりあうことでより大きな力を発揮できる実践力―

○地域課題（ヘルスリテラシー向上）を核とした実践力の育成

「健康科学部共通科目」の「ヘルスリテラシー科目群」において、自らの健康科学リテラシーを応用し、住民のヘルスリテラシーを向上させるための方策について探求します。１年生から４年生まで専門科目の習得レベルに応じた科目を配し、１年次、４年次には地域に赴き、地域とそこに暮らす人々の現実の健康上の課題から援助方法を探求します。

○多職種と協働できる実践力を育成するための教育

ヘルスリテラシー科目群では、学科混成グループで学びあう場を提供します。各々の専門分野を知り、関心や視野を広げるとともに、対象を中心として他職種が協働してケアを実現することができる実践能力を育成します。学びの過程を通し、表現力、リーダーシップ、メンバーシップを育成します。

また、ヒューマンケアやキャリア、ボランティアに関わる最新動向を学習するヒューマンケア特殊講義、他学科に開講できる専門科目を抽出した「共通選択科目群」を置くことで、学生自身の興味に従って選択して学ぶ環境を提供し、視野を広げ、他分野への理解を促します。

青森県立保健大学健康科学部理学療法学科カリキュラム・ポリシー

本学のカリキュラムは、「人間総合科学科目」、「専門科目」、「健康科学部共通科目」で構成し、これらをもってディプロマ・ポリシーに掲げた４つの力（自らを高める力、専門的知識に根差した実践力、創造力、統合的実践力）を育成します。

○「人間総合科学科目」には、５つの科目群を置き、自らを高める力を育成し、専門科目で学ぶ基盤を作ります。

○「専門科目」は、習得の順序性を重視し、「専門支持科目群」、「基幹科目群」、「展開科目群」から構成します。「専門支持科目群」と「基幹科目群」では主に専門的知識に根差した実践力を、「展開科目群」では主に創造力を育成します。

○「健康科学部共通科目」は、これからの保健、医療及び福祉を担う人材に共通して必要な能力を育成する科目であり、創造力及び統合的実践力を育成します。

また、多様な入学者が円滑に本学で学べるように、「補強学習科目群」を置き、高校までの習得状況に応じて、入学者が自ら選択して学び、学習の基盤づくりができるようにします（修得単位には含めません）。

１．自らを高める力　―豊かな教養をもとに、適切な表現力をもって自ら学ぶことのできる力―

○教養を身につけるための教育

ヒューマンケアを実践できる人材として必要な教養を身につけるために「人間総合科学科目」に、「人間と存在」、「科学と論理」、「芸術と創造」、「現代社会と生活」科目群を置き、自ら選択して学ぶことで、人間やその生活への理解を深める基盤を作ります。

○主体的学習力を身につけるための教育

生涯にわたって活用できる自己学習力を育成するために、人間総合科学科目で、基礎的なラーニングスキルを習得させます。これを活用して「専門科目」を学ぶことで、自ら学習をし続けることのできる力と態度を育みます。

○表現力を身につけるための教育

「言語とコミュニケーション」科目群においては、コミュニケーションの基礎を学び、ネイティブスピーカーによる英語の少人数授業や、文化と語学を合わせて学ぶことができる科目などから、グローバルな視野を育み、心の障壁を取り除き、心を開いて多様な人々と接することができる力を養います。

２．専門的知識に根差した実践力　―高度な専門的知識と技術、倫理的態度を獲得し、これを踏まえて実践できる力―

○学習の順序性

理学療法の多様なニーズに応えるために、新たな展開として、基礎および臨床理学療法の専門分化する知識と技術を習得するための順序性のある系統的な講義・実習・演習を教授します。

○アクティブラーニングを主体とした教育方法

理学療法の知識と技術を身につけさせるために、アクティブラーニング（少人数での演習、模擬患者、シミュレーション教育、臨床実習等）を主体とした教育方法をとります。

○専門的知識・実践力を身につけるための教育

実践力を身につけるため、障害の種類やレベル、成長・発達・加齢、地域等の実践の場に即した理学療法の実践を可能とするための講義及び実習科目を配置します。

対象者へのラポールとオリエンテーション（人間関係形成能力）及び、情報収集、観察、検査・測定、記録、統合と解釈（情報活用能力）並びに、問題点抽出・目標設定（将来設計能力）、治療計画立案（意思決定能力）及び、対象者の状態に応じた治療方針の修正（課題対応能力）をする力を育成します。さらに、教育成果としての臨床実習教育の目標到達度を、人材養成教育の総合的な評価尺度として効果判定します。

○倫理観を身につけるための教育

知識・技術のみならず、コミュニケーション能力および人間関係形成能力に基づいた倫理観の育成を重視し、効果的な臨床実習とするために実習施設と大学との関係を強化し、連携して教授します。

○キャリア形成支援教育

学内学習での基礎的能力と学外学習での汎用的能力の両面から、計画実行能力と課題対応能力を身につけた人材育成を目途とするキャリア教育を行います。

３．創造力　―獲得した知識や技術を発展的に活用できる能力―

○問題解決能力を高める教育

習得した基本的知識・技術を、臨床の場で対象者の状況に適合させる応用的展開能力を養います。

○クリティカルシンキングを高めるための教育

臨床経験と科学的根拠に基づいた理学療法の確立を担う人材養成のために、研究計画の立案と遂行、論文執筆、プレゼンテーションの一連の研究過程について、展開科目を契機として教授し、論理的批判的思考力及び科学リテラシーを育成します。

○健康科学リテラシーを身につけるための教育

健康科学リテラシーを身につけるために、健康科学部共通科目にヘルスリテラシー科目群を置き、段階的な教育を行います。専門科目では、講義・演習を通して、理学療法に関わるヘルスリテラシーを教授し、住民のヘルスリテラシー向上に活用できる能力を育みます。

４．統合的実践力　―繋がりあうことでより大きな力を発揮できる実践力―

○地域課題（ヘルスリテラシー向上）を核とした実践力の育成

「健康科学部共通科目」の「ヘルスリテラシー科目群」において、自らの健康科学リテラシーを応用し、住民のヘルスリテラシーを向上させるための方策について探求します。１年生から４年生まで専門科目の習得レベルに応じた科目を配し、１年次、４年次には地域に赴き、地域とそこに暮らす人々の現実の健康上の課題から援助方法を探求します。

○多職種と協働できる実践力を育成するための教育

ヘルスリテラシー科目群では、学科混成グループで学びあう場を提供します。各々の専門分野を知り、関心や視野を広げるとともに、対象を中心として他職種が協働してケアを実現することができる実践能力を育成します。学びの過程を通し、表現力、リーダーシップ、メンバーシップを育成します。

また、ヒューマンケアやキャリア、ボランティアに関わる最新動向を学習するヒューマンケア特殊講義、他学科に開講できる専門科目を抽出した「共通選択科目群」を置くことで、学生自身の興味に従って選択して学ぶ環境を提供し、視野を広げ、他分野への理解を促します。

青森県立保健大学健康科学部社会福祉学科カリキュラム・ポリシー

本学のカリキュラムは、「人間総合科学科目」、「専門科目」、「健康科学部共通科目」で構成し、これらをもってディプロマ・ポリシーに掲げた４つの力（自らを高める力、専門的知識に根差した実践力、創造力、統合的実践力）を育成します。

○「人間総合科学科目」には、５つの科目群を置き、自らを高める力を育成し、専門科目で学ぶ基盤を作ります。

○「専門科目」は、習得の順序性を重視し、「専門支持科目群」、「基幹科目群」、「展開科目群」から構成します。「専門支持科目群」と「基幹科目群」では主に専門的知識に根差した実践力を、「展開科目群」では主に創造力を育成します。

○「健康科学部共通科目」は、これからの保健、医療及び福祉を担う人材に共通して必要な能力を育成する科目であり、創造力及び統合的実践力を育成します。

また、多様な入学者が円滑に本学で学べるように、「補強学習科目群」を置き、高校までの習得状況に応じて、入学者が自ら選択して学び、学習の基盤づくりができるようにします（修得単位には含めません）。

１．自らを高める力　―豊かな教養をもとに、適切な表現力をもって自ら学ぶことのできる力―

○教養を身につけるための教育

ヒューマンケアを実践できる人材として必要な教養を身につけるために「人間総合科学科目」に、「人間と存在」、「科学と論理」、「芸術と創造」、「現代社会と生活」科目群を置き、自ら選択して学ぶことで、人間やその生活への理解を深める基盤を作ります。

○主体的学習力を身につけるための教育

生涯にわたって活用できる自己学習力を育成するために、人間総合科学科目で、基礎的なラーニングスキルを習得させます。これを活用して「専門科目」を学ぶことで、自ら学習をし続けることのできる力と態度を育みます。

○表現力を身につけるための教育

「言語とコミュニケーション」科目群においては、コミュニケーションの基礎を学び、ネイティブスピーカーによる英語の少人数授業や、文化と語学を合わせて学ぶことができる科目などから、グローバルな視野を育み、心の障壁を取り除き、心を開いて多様な人々と接することができる力を養います。

２．専門的知識に根差した実践力　―高度な専門的知識と技術、倫理的態度を獲得し、これを踏まえて実践できる力―

○学習の順序性

専門支持科目群、基幹科目群、展開科目群と、段階的に科目を配置し、系統的に社会福祉学を教授します。

○アクティブラーニングを主体とした教育方法

社会福祉の知識と技術を身につけさせるために、アクティブラーニング（少人数での演習、グループディスカッション、臨地実習等）を主体とした教育方法とします。

○専門的知識・実践力を身につけるための教育

「専門支持科目」では、社会福祉学の基盤となる知識・技術およびこれらの関連科目について教授します。「基幹科目」では、多様なソーシャルワーク領域における知識・技術・価値を教授します。「展開科目」では、より専門的な知識やより高度で応用的なソーシャルワーク実践を教授します。

個人や家族（ミクロ）、地域（メゾ）、社会全体（マクロ）の視点（レベル）から社会福祉の対象へのアプローチを教授します。

○倫理観を身につけるための教育

「専門支持科目」、「基幹科目」および「展開科目」において、権利擁護の概念を段階的に理解させ、より高度な倫理的判断能力を培います。

○キャリア形成支援教育

社会福祉を学んだ者が活躍する現場は多岐に渡るため、臨地実習やキャリア支援教育から、自身のキャリア形成のビジョン作りを支援します。

３．創造力　―獲得した知識や技術を発展的に活用できる能力―

○問題解決能力を高める教育

系統的に習得した専門的な知識と技術を統合させ、社会福祉に関わる理論や実践に応用させます。

○クリティカルシンキングを高めるための教育

社会福祉領域において新たな課題を見出し、高度な倫理的判断のもとで、課題の解決を図るための論理的思考と研究能力を習得させます。

○健康科学リテラシーを身につけるための教育

健康科学リテラシーを身につけるために、健康科学部共通科目にヘルスリテラシー科目群を置き、段階的な教育を行います。人々の生活・健康課題を改善する一つのアプローチとして、住民および地域全体のヘルスリテラシー向上に資する能力を育みます。

４．統合的実践力　―繋がりあうことでより大きな力を発揮できる実践力―

○地域課題（ヘルスリテラシー向上）を核とした実践力の育成

「健康科学部共通科目」の「ヘルスリテラシー科目群」において、自らの健康科学リテラシーを応用し、住民のヘルスリテラシーを向上させるための方策について探求します。１年生から４年生まで専門科目の習得レベルに応じた科目を配し、１年次、４年次には地域に赴き、地域とそこに暮らす人々の現実の健康上の課題から援助方法を探求します。

○多職種と協働できる実践力を育成するための教育

ヘルスリテラシー科目群では、学科混成グループで学びあう場を提供します。各々の専門分野を知り、関心や視野を広げるとともに、対象を中心として他職種が協働してケアを実現することができる実践能力を育成します。学びの過程を通し、表現力、リーダーシップ、メンバーシップを育成します。

また、ヒューマンケアやキャリア、ボランティアに関わる最新動向を学習するヒューマンケア特殊講義、他学科に開講できる専門科目を抽出した「共通選択科目群」を置くことで、学生自身の興味に従って選択して学ぶ環境を提供し、視野を広げ、他分野への理解を促します。

青森県立保健大学健康科学部栄養学科カリキュラム・ポリシー

本学のカリキュラムは、「人間総合科学科目」、「専門科目」、「健康科学部共通科目」で構成し、これらをもってディプロマ・ポリシーに掲げた４つの力（自らを高める力、専門的知識に根差した実践力、創造力、統合的実践力）を育成します。

○「人間総合科学科目」には、５つの科目群を置き、自らを高める力を育成し、専門科目で学ぶ基盤を作ります。

○「専門科目」は、習得の順序性を重視し、「専門支持科目群」、「基幹科目群」、「展開科目群」から構成します。「専門支持科目群」と「基幹科目群」では主に専門的知識に根差した実践力を、「展開科目群」では主に創造力を育成します。

○「健康科学部共通科目」は、これからの保健、医療及び福祉を担う人材に共通して必要な能力を育成する科目であり、創造力及び統合的実践力を育成します。

また、多様な入学者が円滑に本学で学べるように、「補強学習科目群」を置き、高校までの習得状況に応じて、入学者が自ら選択して学び、学習の基盤づくりができるようにします（修得単位には含めません）。

１．自らを高める力　―豊かな教養をもとに、適切な表現力をもって自ら学ぶことのできる力―

○教養を身につけるための教育

ヒューマンケアを実践できる人材として必要な教養を身につけるために「人間総合科学科目」に、「人間と存在」、「科学と論理」、「芸術と創造」、「現代社会と生活」科目群を置き、自ら選択して学ぶことで、人間やその生活への理解を深める基盤を作ります。

○主体的学習力を身につけるための教育

生涯にわたって活用できる自己学習力を育成するために、人間総合科学科目で、基礎的なラーニングスキルを習得させます。これを活用して「専門科目」を学ぶことで、自ら学習をし続けることのできる力と態度を育みます。

○表現力を身につけるための教育

「言語とコミュニケーション」科目群においては、コミュニケーションの基礎を学び、ネイティブスピーカーによる英語の少人数授業や、文化と語学を合わせて学ぶことができる科目などから、グローバルな視野を育み、心の障壁を取り除き、心を開いて多様な人々と接することができる力を養います。

２．専門的知識に根差した実践力　―高度な専門的知識と技術、倫理的態度を獲得し、これを踏まえて実践できる力―

○学習の順序性

管理栄養士として必要な知識・技術を、系統的・段階的に高いレベルで教授します。

○アクティブラーニングを主体とした教育方法

効果的な知識・技術の習得のために、アクティブラーニング（実験、少人数での演習、グループディスカッション、模擬事例、シミュレーション教育、臨地実習等）を主体とした教育方法とします。

○専門的知識・実践力を身につけるための教育

管理栄養士として基礎となる知識は、専門基礎分野（専門支持科目群）の講義で養い、これらを実験・実習によって定着させます。

管理栄養士の高度で専門的な知識と技術は、専門分野（基幹科目群）の講義で養い、これらを実験・実習・臨地実習によって柔軟に応用へと展開できる力を身につけさせます。

○倫理観を身につけるための教育

対象者を尊重する態度や管理栄養士の職業倫理への理解を深めるために、専門分野の関連科目においてその内容を習得させます。

○キャリア形成支援教育

管理栄養士の活躍する現場は多岐に渡るため、様々な職域における実践現場で臨地実習を行うことで、自身のキャリア形成のビジョン作りを支援します。

３．創造力　―獲得した知識や技術を発展的に活用できる能力―

○問題解決能力を高める教育

系統的・段階的に習得した専門知識・技術をさらに発展させるために、問題解決力・思考力を育てます。そのために総合演習・卒業研究を位置づけます。これらの科目から卒後、栄養と健康の高度専門職業人として、科学的根拠を踏まえ、社会ニーズに適切かつ柔軟に対応できる能力や姿勢を身につけさせます。

○クリティカルシンキングを高めるための教育

講義、実験、実習、演習での発表やその評価を通し、４年間を通じて論理的批判的思考力及び科学リテラシーを育成します。

○健康科学リテラシーを身につけるための教育

健康科学リテラシーを身につけるために、健康科学部共通科目にヘルスリテラシー科目群を置き、段階的な教育を行います。専門科目では、講義・演習・実習を通して、栄養に関わるヘルスリテラシーを教授し、住民のヘルスリテラシー向上に活用できる能力を育みます。

４．統合的実践力　―繋がりあうことでより大きな力を発揮できる実践力―

○地域課題（ヘルスリテラシー向上）を核とした実践力の育成

「健康科学部共通科目」の「ヘルスリテラシー科目群」において、自らの健康科学リテラシーを応用し、住民のヘルスリテラシーを向上させるための方策について探求します。１年生から４年生まで専門科目の習得レベルに応じた科目を配し、１年次、４年次には地域に赴き、地域とそこに暮らす人々の現実の健康上の課題から援助方法を探求します。

○多職種と協働できる実践力を育成するための教育

ヘルスリテラシー科目群では、学科混成グループで学びあう場を提供します。各々の専門分野を知り、関心や視野を広げるとともに、対象を中心として他職種が協働してケアを実現することができる実践能力を育成します。学びの過程を通し、表現力、リーダーシップ、メンバーシップを育成します。

また、ヒューマンケアやキャリア、ボランティアに関わる最新動向を学習するヒューマンケア特殊講義、他学科に開講できる専門科目を抽出した「共通選択科目群」を置くことで、学生自身の興味に従って選択して学ぶ環境を提供し、視野を広げ、他分野への理解を促します。

平成30年度　ゲストスピーカーの招聘状況

○学部

	年月日	授業科目	講師氏名	講師所属・職名	授業担当教員
1	H30.4.19	クリティカルケア	佐藤　照樹	青森県立中央病院リハビリテーション科　技師	千葉　武揚
2	H30.5.18	ヘルスプロモーション演習	齋藤　堤子	鰺ヶ沢町役場　総括主任保健師	杉山　克己
3	H30.5.18	ヘルスプロモーション演習	菊谷　由紀子	鰺ヶ沢町役場　主任保健師	杉山　克己
4	H30.5.23	健康と栄養管理	中村　広美	下北地域県民局地域健康福祉部　健康増進課　主幹	清水　亮
5	H30.6.5	ヘルスプロモーション演習	齋藤　堤子	鰺ヶ沢町役場　総括主任保健師	杉山　克己
6	H30.6.5	ヘルスプロモーション演習	菊谷　由紀子	鰺ヶ沢町役場　主任保健師	杉山　克己
7	H30.6.11	在宅看護実習	在原　臣子	青森保健生活協同組合協立訪問看護ステーション ほほえみ支所　所長	松尾　泉
8	H30.6.13	看護学概論Ⅱ	大串　靖子	本学元基礎看護領域教授	福井　幸子
9	H30.6.29	司法福祉論	立木　昭子	青森家庭裁判所　主任家庭裁判所調査官	齋藤　史彦
10	H30.6.29	司法福祉論	桜井　哲雄	青森家庭裁判所　主任家庭裁判所調査官	齋藤　史彦
11	H30.7.3	精神保健福祉論	恒任　英雄	法務省　青森保護観察所　社会復帰調整官(精神保健福祉士)	坂下　智恵
12	H30.7.24	ヘルスケアマネジメント論	塚本　周平	青森市福祉部高齢支援課　保健師	千葉　敦子
13	H30.7.24	ヘルスケアマネジメント論	種市　靖子	青森市保健部　青森市保健所健康づくり推進課　主幹	千葉　敦子
14	H30.10.2	がん看護	高屋敷　麻理子	盛岡赤十字病院　がん看護専門看護師　緩和ケア認定看護師	鳴井　ひろみ
15	H30.10.2	在宅看護援助論	成田　俊介	一般社団法人青森県難病団体連絡協議会　事務局長	細川　満子
16	H30.10.10	神経障害理学療法学	櫛引　圭介	医療法人雄心会　青森新都市病院　リハビリテーション科　係長	川口　徹
17	H30.10.15	リハビリテーションケア（看護学科） リハビリテーションケア論（理学療法学科）	木村　紘到	八戸赤十字病院　リハビリテーション看護認定看護師	井澤美樹子
18	H30.10.19	看護倫理学	高橋　大輔	B型肝炎訴訟東北弁護団　弁護士	福井　幸子
19	H30.10.19	看護倫理学	浅沼　賢広	B型肝炎訴訟東北弁護団　弁護士	福井　幸子
20	H30.10.19	看護倫理学	下大澤　優	B型肝炎訴訟東北弁護団　弁護士	福井　幸子
21	H30.10.19	看護倫理学	タマテ ※本人都合によりカタカナ名字のみ記載	B型肝炎訴訟東北弁護団　原告	福井　幸子
22	H30.10.19	看護倫理学	タケウチ ※本人都合によりカタカナ名字のみ記載	B型肝炎訴訟東北弁護団　原告	福井　幸子
23	H30.11.21	災害看護学	釜萢　一正	学校法人弘前城東学園　弘前福祉短期大学部　救急救命学科　助教	村上　眞須美
24	H30.11.26	災害と地域	佐藤　敬一郎	青森県危機管理局防災危機管理課　防災企画グループ総括主幹　グループマネージャー	村上　眞須美
25	H30.12.3	災害と地域	長谷川　浩	日本原燃株式会社　青森総合本部　地域・業務本部 広報部　副部長	村上　眞須美
26	H30.12.6	児童福祉論	蝦名　孝一	青森家庭裁判所　主任家庭裁判所調査官	齋藤　史彦
27	H30.12.6	児童福祉論	大澤　奈々	青森家庭裁判所　八戸市所　家庭裁判所調査官	齋藤　史彦
28	H30.12.19	地域栄養活動論	小沼　奈緒美	東北町役場　保健衛生課　課長補佐	三好　美紀
29	H30.12.19	地域栄養活動論	向井　庸平	東北町役場　保健衛生課　管理栄養士	三好　美紀
30	H31.1.7	地域看護学実習	中山　満美子	青森市保健所健康づくり推進課　保健師	千葉　敦子

31	H31.1.7	地域看護学実習	成田　弘視	西奥野町会　町会長	千葉　敦子

平成30年度　臨地教授等による事前学外実習の実施状況

	年月日	授業科目	講師区分	講師氏名	講師所属・職名	授業担当教員
1	H30.4.26	クリティカルケア	臨地講師	伊藤　伸子	青森県立中央病院　看護部　主任看護師	千葉　武揚
2	H30.4.26	臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ	臨地准教授	石岡　拓得	一般財団法人　愛成会 弘前愛成会病院　栄養科長	清水　亮
3	H30.5.10	クリティカルケア	臨地講師	伊藤　伸子	青森県立中央病院　看護部　主任看護師	千葉　武揚
4	H30.5.30	健康と栄養管理	臨地准教授	伊藤　恵美子	財団医療法人謙昌会 総合リハビリ美保野病院 栄養管理科科長	清水　亮
5	H30.5.31	ソーシャルワーク実習指導	高橋　正安	高橋　正安	拓心館グループ　総合施設長	西村　愛
6	H30.6.12	社会福祉基礎実習事前指導	臨地教授	鳴海　孝彦	社会福祉法人青森県社会福祉協議会　事務局次長	児玉　寛子
7	H30.6.12	社会福祉基礎実習指導	臨地准教授	中野　正樹	社会福祉法人すこやか福祉事業団　障害者総合福祉センターなつどまり 地域支援課　課長代理	西村　愛
8	H30.6.14	ソーシャルワーク実習指導	臨地教授	鶴見　智之	弘前市社会福祉協議会 地域福祉課　生活支援係係長	村田　隆史
9	H30.6.21	ソーシャルワーク実習指導	臨地准教授	大平　香織	国立病院機構　青森病院 地域医療連携室　医療社会事業専門員	杉山　克己
10	H30.9.25	基礎看護実習Ⅰ	臨地教授	早坂　佳子	青森県立中央病院　看護企画監	福井　幸子
11	H30.9.25	がん看護	臨地教授	沼倉　昌洋	あんさん訪問看護ステーション　所長	鳴井　ひろみ

平成30年度　特別講義実施状況

	内　　容
第１回	＜社会福祉学科＞ ・日　時：平成30年5月23日（水）14：20～15：50 ・講　師：株式会社リブライズ　代表取締役　下沢 貴之 ・テーマ：ソーシャルイノベーション～企業という人生の選択肢
第２回	＜理学療法学科＞ ・日　時：平成30年10月19日（金）12：40～14：10 ・講　師：関西医療大学　大学院保健医療学研究科/保健医療学部理学療法学科 教授（副研究科長・学科長）　鈴木　俊明 ・テーマ：体幹、骨盤の評価と運動療法
第３回	＜看護学科＞ ・日　時：平成30年10月22日（月）16：00～17：30 ・講　師：北里大学看護学部准教授　長尾式子 ・テーマ：臨床現場での倫理的課題と意思決定支援
第４回	＜栄養学科＞ ・日　時：平成30年12月17日（月）14：20～15：50 ・講　師：岩手医科大学附属病院　栄養士　宇夫方 直子 ・テーマ：管理栄養士としての豊富な経験（商品開発、海外留学、臨床）に基づく キャリア形成と臨床現場での研究発表

平成30年度　臨地教授等一覧

○臨地教授

学科名	氏　　名	所　　属　・　職　　名	期　　間
看護	早坂　佳子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	米谷 文子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	松田 一子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	米谷 真紀子	つがる市	H30.4.1～H31.3.31
看護	金崎 和子	社会福祉法人希望　のぞみ訪問看護ステーション	H30.4.1～H31.3.31
看護	工藤 昌子	医療法人ときわ会 ときわ会訪問看護ステーション	H30.4.1～H31.3.31
看護	湯川 いづみ	公済会訪問看護ステーションやまびこ	H30.4.1～H31.3.31
看護	北舘 祐子	十和田市	H30.4.1～H31.3.31
看護	在原 臣子	協立訪問看護ステーション　ほほえみ支所	H30.4.1～H31.3.31
看護	小形 麻理	青森市	H30.4.1～H31.3.31
看護	野呂 真喜子	平川市	H30.4.1～H31.3.31
看護	浪岡 栄里子	ひばり訪問看護ステーション	H30.4.1～H31.3.31
看護	築舘 貴美	一般社団法人青森精神医学研究所附属浅虫温泉病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	沼倉 昌洋	あんさん訪問看護ステーション	H30.4.1～H31.3.31
看護	鈴木　久美子	青森市	H30.4.1～H31.3.31
看護	山田　啓子	八戸市	H30.4.1～H31.3.31
看護	飯田　貴子	野辺地町	H30.4.1～H31.3.31
看護	一瀬 眞理子	青森県立つくしが丘病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	小又 千恵子	北部上北広域事務組合 公立野辺地病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	築場 理利子	十和田市立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	越田 明子	青森県立つくしが丘病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	藤井 留美子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	山内 留美子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	柿崎 紀子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	渡辺 和恵	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	斉藤 貞子	青森市民病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	今井 美佳子	青森市民病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	奈良原 恵	青森保健生活協同組合 あおもり協立病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	三津谷 靖子	青森保健生活協同組合 生協さくら病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	成田　美弥子	独立行政法人労働者健康安全機構 青森労災病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	川野 恵智子	八戸市立市民病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	中居　裕子	八戸市健康部　保健所　健康づくり推進課	H30.4.1～H31.3.31
看護	小山 ちえ子	八戸医療生活協同組合生協訪問看護ステーション虹	H30.4.1～H31.3.31
理学	小笠原 博治	八戸市立市民病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	小田嶋 尚人	市立横手病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	氣仙 裕	公益社団法人地域医療振興協会 東通村保健福祉センター 東通村診療所	H30.4.1～H31.3.31
理学	後藤　明教	黒石市国民健康保険　黒石病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	小村　博	社会福祉法人喜倖会　障害者支援施設津麦園	H30.4.1～H31.3.31
理学	斎藤　功	羽後町立羽後病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	櫻庭　満	つがる西北五広域連合　つがる総合病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	相馬　光明	一部事務組合下北医療センター　むつ総合病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	高橋　仁美	市立秋田総合病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	中西　功悦	青森市民病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	長谷川　弘一	地方独立行政法人秋田県立病院機構 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター	H30.4.1～H31.3.31
理学	平山　麻子	財団法人シルバーリハビリテーション協会　メディカルコートハ戸西病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	諸橋　勇	いわてリハビリテーションセンター	H30.4.1～H31.3.31
理学	安田　友久	独立行政法人労働者健康安全機構　青森労災病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	山田　克彦	国立病院機構　青森病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	山田　伸	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	山田　朋子	介護老人保健施設　みちのく青海荘	H30.4.1～H31.3.31
理学	須藤　真史	一般財団法人黎明郷　弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	H30.4.1～H31.3.31

平成30年度　臨地教授等一覧

学科名	氏　　名	所　　属　・　職　　名	期　　間
理学	長谷川 至	医療法人整友会 弘前記念病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	坂田 徳隆	ＪＡ秋田厚生連　大曲厚生医療センター	H30.4.1～H31.3.31
理学	板井 英樹	おいらせ町国民健康保険 おいらせ病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	川原田 里美	青森県立あすなろ療育福祉センター	H30.4.1～H31.3.31
社福	高橋 正安	社会福祉法人七峰会　拓心館グループ	H30.4.1～H31.3.31
理学	宮崎　朋子	医療法人松田会松田病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	加藤 省吾	医療法人ときわ会ときわ会病院	H30.4.1～H31.3.31
社福	下田　亨	社会福祉法人六戸町社会福祉協議会	H30.4.1～H31.3.31
社福	鳴海 孝彦	社会福祉法人青森県社会福祉協議会	H30.4.1～H31.3.31
社福	村岡 真由美	青森市地域包括支援センターのぎわ	H30.4.1～H31.3.31
社福	髙原　弘美	社会福祉法人温和会特別養護老人ホーム朝光苑	H30.4.1～H31.3.31
社福	後藤　辰也	社会福祉法人七戸美光園 児童養護施設美光園	H30.4.1～H31.3.31
社福	鶴見　智之	弘前市社会福祉協議会	H30.4.1～H31.3.31
社福	根本　俊雄	特定非営利活動法人サンネット青森 就労継続支援事業B型地域サービスセンターSANNet　青森	H30.4.1～H31.3.31

平成30年度　臨地教授等一覧

○臨地准教授

学科名	氏　　名	所　　属　・　職　　名	期　　間
看護	吉崎 朋子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	八木澤 美代子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	斎藤 智恵	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	盛 小枝子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	佐々木 美子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	桑田 美幸	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	髙林 良子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	山田 明子	青森県立つくしが丘病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	舘山 光子	一般財団法人双仁会 青森厚生病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	二ツ森 ひとみ	北部上北広域事務組合 公立野辺地病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	石倉 由美子	一般社団法人青森精神医学研究所附属浅虫温泉病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	田荷　美紀子	北部上北広域事務組合 公立野辺地病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	千葉 葉子	八戸市立市民病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	呑香 美佳子	八戸市立市民病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	下山　美智子	十和田市立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	川浪 久子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	白坂 町子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	森田 要	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	山川 鶴枝	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	橘 千景	青森保健生活協同組合 あおもり協立病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	勝野 祥子	青森保健生活協同組合 あおもり協立病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	成田 涼雅	青森保健生活協同組合 あおもり協立病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	須藤　記且	青森保健生活協同組合　生協さくら病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	扇谷　弥生	青森保健生活協同組合　生協さくら病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	田村　チヱ子	独立行政法人労働者健康安全機構　青森労災病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	須藤　裕子	青森市民病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	加藤　義人	医療法人なかざわ整形外科なかざわスポーツクリニック	H30.4.1～H31.3.31
理学	佐藤　誠剛	弘前市立病院	H30.4.1～H31.3.31
理学	二宮　高志	社会福祉法人みやぎ会　介護老人保健施設とわだ	H30.4.1～H31.3.31
理学	一戸　留美	介護老人保健施設　青森ナーシングライフ	H30.4.1～H31.3.31
理学	櫛引　圭介	医療法人雄心会青森新都市病院	H30.4.1～H31.3.31
社福	大平　香織	独立行政法人国立病院機構　青森病院	H30.4.1～H31.3.31
社福	大場　裕美	医療法人社団清泉会地域活動支援センター　ラ・プリマベラ 障害福祉サービス事業所　ラ・プリマベラ	H30.4.1～H31.3.31
社福	中野　正樹	社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団	H30.4.1～H31.3.31
社福	前中　貴次	社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団 ライフサポートあおば デイサービスセンターすこやか	H30.4.1～H31.3.31
栄養	伊藤　恵美子	財団医療法人謙昌会　総合リハビリ美保野病院	H30.4.1～H31.3.31
栄養	佐藤　史枝	財団法人秀芳園　弘前中央病院	H30.4.1～H31.3.31
栄養	福田　浩子	八戸市立市民病院	H30.4.1～H31.3.31
栄養	石岡　拓得	一般財団法人愛成会　弘前愛成会病院	H30.4.1～H31.3.31
栄養	石田　直子	津軽保健生活共同組合　健生病院	H30.4.1～H31.3.31
栄養	三上　恵理	弘前大学医学部附属病院	H30.4.1～H31.3.31

平成30年度　臨地教授等一覧

○臨地講師

学科名	氏　　名	所　　属　・　職　　名	期　　間
看護	古跡 千里子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	石川 里香子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	田口 真紀子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	鈴木　敦子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	辻　由圭	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	柏谷 真喜子	青森県立つくしが丘病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	舘田　美枝子	青森県立つくしが丘病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	葛西　恵千子	青森県立つくしが丘病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	島谷　綾子	北部上北広域事務組合 公立野辺地病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	伊藤 伸子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	諏訪 真生	青森保健生活協同組合 生協さくら病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	高谷 彰	青森保健生活協同組合 生協さくら病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	鈴木 紘子	青森保健生活協同組合 生協さくら病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	中畑 貴博	一般社団法人青森精神医学研究所附属浅虫温泉病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	壬生 まゆみ	八戸市立市民病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	古屋敷 智美	八戸市立市民病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	本間　恵理香	青森保健生活協同組合 あおもり協立病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	齊藤　久美	青森保健生活協同組合 あおもり協立病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	工藤　真吉	青森保健生活協同組合 あおもり協立病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	太田　明子	青森保健生活協同組合 あおもり協立病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	加賀谷 智美	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	山口 佳代子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	渡部 稲子	青森県立中央病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	木村 香	青森市民病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	内山　麻由美	青森保健生活協同組合　あおもり協立病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	松倉　晶子	八戸市立市民病院	H30.4.1～H31.3.31
看護	工藤　ひとみ	八戸市立市民病院	H30.4.1～H31.3.31
社福	工藤　　玲子	医療法人清照会障害者就業・生活支援センターみなと　障害者就労移行支援事業所わーくみなと	H30.4.1～H31.3.31
社福	津川　　貴史	青森県立つくしが丘病院	H30.4.1～H31.3.31
栄養	佐藤 翠	特別養護老人ホーム 和幸園	H30.4.1～H31.3.31
栄養	澤田 あゆみ	一部事務組合下北医療センター むつ総合病院	H30.4.1～H31.3.31
栄養	髙橋 水穂	医療法人サンメディコ介護老人保健施設ヴィラ弘前	H30.4.1～H31.3.31
栄養	平木 裕香	青森保健生活協同組合 あおもり協立病院□出向中：（株）あおもりコーポフーズ）	H30.4.1～H31.3.31
栄養	三浦 育子	医療法人芙蓉会 村上病院	H30.4.1～H31.3.31
栄養	川村 美穂	独立行政法人労働者健康安全機構 青森労災病院	H30.4.1～H31.3.31
栄養	池内 理江	一般財団法人双仁会 青森厚生病院	H30.4.1～H31.3.31
栄養	増村 睦子	平内町国民健康保険平内中央病院	H30.4.1～H31.3.31

青森県立保健大学　平成31年度入学者選抜結果一覧

学科	選抜区分		募集人員（名）A	志願者数（名）B	志願倍率（倍）B÷A	受験者数（名）C	合格者数（名）D	うち追加合格者数（名）	実質倍率（倍）C÷D	入学者数（名）	入学者内訳（名）男女別 男	女	現浪別 現役	浪人・社会人	県内外別 県内	県外
看護学科	一般入試	前期日程	47	155	3.3	141	56	0	2.5	53	5	48	49	4	16	37
		後期日程	8	144	18.0	49	13	0	3.8	12	3	9	12	0	4	8
		一般入試計	**55**	**299**	**5.4**	**190**	**69**	**0**	**2.8**	**65**	**8**	**57**	**61**	**4**	**20**	**45**
	特別選抜	推薦入試 一般推薦（県内）	30	50	1.7	50	31	0	1.6	31	1	30	31	0	31	0
		推薦入試 一般推薦（県外）	5	16	3.2	16	7	0	2.3	7	1	6	7	0	0	7
		推薦入試 **小計**	**35**	**66**	**1.9**	**66**	**38**	**0**	**1.7**	**38**	**2**	**36**	**38**	**0**	**31**	**7**
		社会人・学士特別選抜	2	2	1.0	2	0	0	–	0	0	0	0	0	0	0
		帰国子女等特別選抜	1	0	0.0	0	0	0	–	0	0	0	0	0	0	0
		私費外国人留学生特別選抜	1	0	0.0	0	0	0	–	0	0	0	0	0	0	0
		特別選抜計	**39**	**68**	**1.7**	**68**	**38**	**0**	**1.8**	**38**	**2**	**36**	**38**	**0**	**31**	**7**
	AO入試	一般	5	48	9.6	48	5	0	9.6	5	1	4	5	0	5	0
		特別活動選抜	1	1	1.0	1	1	0	1.0	1	0	1	1	0	0	1
		AO入試計	**6**	**49**	**8.2**	**49**	**6**	**0**	**8.2**	**6**	**1**	**5**	**6**	**0**	**5**	**1**
	計		**100**	**416**	**4.2**	**307**	**113**	**0**	**2.7**	**109**	(10.1%) **11**	(89.9%) **98**	(96.3%) **105**	(3.7%) **4**	(51.4%) **56**	(48.6%) **53**
理学療法学科	一般入試	前期日程	14	39	2.8	35	16	0	2.2	15	8	7	14	1	7	8
		後期日程	3	43	14.3	11	5	0	2.2	5	3	2	5	0	1	4
		一般入試計	**17**	**82**	**4.8**	**46**	**21**	**0**	**2.2**	**20**	**11**	**9**	**19**	**1**	**8**	**12**
	特別選抜	推薦入試 一般推薦（県内）	8	28	3.5	28	9	0	3.1	9	3	6	9	0	9	0
		推薦入試 一般推薦（県外）	2	11	5.5	11	2	0	5.5	2	1	1	2	0	0	2
		推薦入試 **小計**	**10**	**39**	**3.9**	**39**	**11**	**0**	**3.5**	**11**	**4**	**7**	**11**	**0**	**9**	**2**
		社会人・学士特別選抜	1	1	1.0	1	0	0	–	0	0	0	0	0	0	0
		特別選抜計	**11**	**40**	**3.6**	**40**	**11**	**0**	**3.6**	**11**	**4**	**7**	**11**	**0**	**9**	**2**
	AO入試		**2**	**19**	**9.5**	**19**	**2**	**0**	**9.5**	**2**	**0**	**2**	**2**	**0**	**1**	**1**
	計		**30**	**141**	**4.7**	**105**	**34**	**0**	**3.1**	**33**	(45.5%) **15**	(54.5%) **18**	(97%) **32**	(3%) **1**	(54.5%) **18**	(45.5%) **15**
社会福祉学科	一般入試	前期日程	25	36	1.4	33	28	0	1.2	25	11	14	23	2	11	14
		後期日程	6	52	8.7	15	10	0	1.5	7	1	6	6	1	5	2
		一般入試計	**31**	**88**	**2.8**	**48**	**38**	**0**	**1.3**	**32**	**12**	**20**	**29**	**3**	**16**	**16**
	特別選抜	推薦入試 一般推薦（県内）	11	18	1.6	18	11	0	1.6	11	1	10	11	0	11	0
		推薦入試 一般推薦（県外）	3	7	2.3	7	4	0	1.8	4	0	4	4	0	0	4
		推薦入試 **小計**	**14**	**25**	**1.8**	**25**	**15**	**0**	**1.7**	**15**	**1**	**14**	**15**	**0**	**11**	**4**
		社会人・学士特別選抜	1	0	0.0	0	0	0	–	0	0	0	0	0	0	0
		特別選抜計	**15**	**25**	**1.7**	**25**	**15**	**0**	**1.7**	**15**	**1**	**14**	**15**	**0**	**11**	**4**
	AO入試		**4**	**16**	**4.0**	**16**	**5**	**0**	**3.2**	**5**	**0**	**5**	**5**	**0**	**5**	**0**
	計		**50**	**129**	**2.6**	**89**	**58**	**0**	**1.5**	**52**	(25%) **13**	(75%) **39**	(94.2%) **49**	(5.8%) **3**	(61.5%) **32**	(38.5%) **20**
栄養学科	一般入試	前期日程	19	45	2.4	45	20	0	2.3	19	1	18	18	1	6	13
		後期日程	3	48	16.0	11	4	0	2.8	3	0	3	3	0	1	2
		一般入試計	**22**	**93**	**4.2**	**56**	**24**	**0**	**2.3**	**22**	**1**	**21**	**21**	**1**	**7**	**15**
	特別選抜	推薦入試 一般推薦（県内）	6	26	4.3	26	8	0	3.3	8	0	8	8	0	8	0
		推薦入試 一般推薦（県外）	2	9	4.5	9	2	0	4.5	2	0	2	2	0	0	2
		推薦入試 **小計**	**8**	**35**	**4.4**	**35**	**10**	**0**	**3.5**	**10**	**0**	**10**	**10**	**0**	**8**	**2**
		特別選抜計	**8**	**35**	**4.4**	**35**	**10**	**0**	**3.5**	**10**	**0**	**10**	**10**	**0**	**8**	**2**
	計		**30**	**128**	**4.3**	**91**	**34**	**0**	**2.7**	**32**	(3.1%) **1**	(96.9%) **31**	(96.9%) **31**	(3.1%) **1**	(46.9%) **15**	(53.1%) **17**
健康科学部合計			**210**	**814**	**3.9**	**592**	**239**	**0**	**2.5**	**226**	(17.7%) **40**	(82.3%) **186**	(96%) **217**	(4%) **9**	(53.5%) **121**	(46.5%) **105**

青森県立保健大学　平成31年度入学者選抜結果一覧

学科	選抜区分		募集人員（名） A	志願者数（名） B	志願倍率（倍） B÷A	受験者数（名） C	合格者数（名） D	うち追加合格者数（名）	実質倍率（倍） C÷D	入学者数（名）	入学者内訳（名） 男女別 男	男女別 女	現浪別 現役	現浪別 浪人・社会人	県内外別 県内	県内外別 県外
試験ごとの学部合計	一般入試	前期日程	105	275	2.6	254	120	0	2.1	112	25	87	104	8	40	72
		後期日程	20	287	14.4	86	32	0	2.7	27	7	20	26	1	11	16
		一般入試計	**125**	**562**	**4.5**	**340**	**152**	**0**	**2.2**	**139**	**32**	**107**	**130**	**9**	**51**	**88**
	特別選抜	推薦入試 一般推薦（県内）	55	122	2.2	122	59	0	2.1	59	5	54	59	0	59	0
		推薦入試 一般推薦（県外）	12	43	3.6	43	15	0	2.9	15	2	13	15	0	0	15
		推薦入試 **小計**	**67**	**165**	**2.5**	**165**	**74**	**0**	**2.2**	**74**	**7**	**67**	**74**	**0**	**59**	**15**
		社会人・学士特別選抜	4	3	0.8	3	0	0	−	0	0	0	0	0	0	0
		帰国子女等特別選抜	1	0	0.0	0	0	0	−	0	0	0	0	0	0	0
		私費外国人留学生特別選抜	1	0	0.0	0	0	0	−	0	0	0	0	0	0	0
		特別選抜計	**73**	**168**	**2.3**	**168**	**74**	**0**	**2.3**	**74**	**7**	**67**	**74**	**0**	**59**	**15**
	AO入試	一般	11	83	7.5	83	12	0	6.9	12	1	11	12	0	11	1
		特別活動選抜	1	1	1.0	1	1	0	1.0	1	0	1	1	0	0	1
		AO入試計	**12**	**84**	**7.0**	**84**	**13**	**0**	**6.5**	**13**	**1**	**12**	**13**	**0**	**11**	**2**
	計		**210**	**814**	**3.9**	**592**	**239**	**0**	**2.5**	**226**	(17.7%) **40**	(82.3%) **186**	(96%) **217**	(4%) **9**	(53.5%) **121**	(46.5%) **105**

平成３１年度編入学者選抜試験結果

学科	募集人員	志願者		受験者数	合格者		入学者数
		志願者数	志願倍率		合格者数	実質倍率	
看護	10	4	0.4	4	2	2	1
理学療法	2	0	－	0	0	－	0
社会福祉	4	0	－	0	0	－	0
栄養	3	6	2.0	5	2	2.5	2
合計	19	10	0.5	9	4	2.3	3

平成３０年度卒業生の進路

看護学科

在籍学生数／439名(男40名･女399名)2019年4月1日現在

青森県立保健大学の合格率(2019年3月)

看護師 国家試験合格率	100%	●全国の新卒者合格率 94.7%
保健師 国家試験合格率	96.7%	●全国の新卒者合格率 88.1%
助産師 国家試験合格率	100%	●全国の新卒者合格率 99.9%

就職率 (2019年3月現在)

100%

国家試験合格率は毎年高い結果を出しています。就職率もそれに連動して高く、多くの卒業生が現場で活躍しています。

主な就職先 2019年3月現在 【県名／人数】

(看)＝看護師、(保)＝保健師、(助)＝助産師

【青森県／18】 (看)青森県病院局／独立行政法人国立病院機構八戸病院
国立大学法人弘前大学医学部附属病院／つがる西北五広域連合つがる総合病院／社会福祉法人敬仁会青森敬仁会病院
十和田市立中央病院／三沢市立三沢病院／一部事務組合下北医療センターむつ総合病院／医療法人雄心会青森新都市病院／青森保健生活協同組合あおもり協立病院など
(保)八戸市役所、階上町、三戸町
(助)八戸赤十字病院
(看･助)八戸市立市民病院

【北海道／5】 (看)北海道大学病院／医療法人渓仁会手稲渓仁会病院
ＪＡ北海道厚生連札幌厚生病院など
(保)伊達市役所

【秋田県／3】 (看)秋田県厚生農業協同組合連合会雄勝中央病院など
(保)八峰町

【岩手県／2】 (看)岩手県医療局
(助)岩手医科大学附属病院

【宮城県／7】 (看)東北大学病院／国家公務員共済組合連合会東北共済病院、公益財団法人仙台市医療センター仙台オープン病院など
(保)仙台市

【山形県／1】 (助)社会福祉法人恩賜財団済生会山形済生病院

【東京都／17】 (看)国家公務員共済組合連合会東京共済病院／国家公務員共済組合連合会虎の門病院／国立研究開発法人国立育成医療研究センター／聖路加国際病院／東京慈恵会医科大学附属病院、東京都立小児総合医療センター／独立行政法人国立病院機構東京医療センター／東京大学医学部附属病院
東京医科大学八王子医療センター／日本医科大学付属病院など
(保)東日本電信電話株式会社

【神奈川県／13】 (看)国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院／公立大学法人横浜市立大学附属病院／独立行政法人国立病院機構神奈川病院／川崎市立井田病院／国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院／独立行政法人労働者健康安全機構横浜労災病院／聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院など
(保)横浜市役所

このほか、全国で多くの卒業生が現場で活躍しています。

理学療法学科

在籍学生数／132名(男62名･女70名)2019年4月1日現在

青森県立保健大学の合格率(2019年3月)

理学療法士 国家試験合格率

96.4%

全国の新卒者合格率 92.8%

就職率 (2019年3月現在)

96.4%

国家試験合格率は毎年高い結果を出しています。就職率もそれに連動して高く、多くの卒業生が現場で活躍しています。

主な就職先 2019年3月現在 【県名／人数】

【青森県／10】 国立大学病院　弘前大学医学部附属病院
医療法人　ときわ会　ときわ会病院
青森保健生活協同組合　協立病院
一般財団法人　双仁会　青森厚生病院
医療法人　整友会　弘前記念病院
医療法人　芙蓉会　村上病院
公益財団法人シルバーリハビリテーション協会
メディカルコート八戸西病院
社会福祉法人　恵寿福祉会
社会福祉法人　敬仁会　青森敬仁会病院

【北海道／5】 社会医療法人　医仁会　中村記念病院
北海道勤労者医療協会
医療法人　渓仁会　札幌渓仁会リハビリテーション病院
医療法人　渓仁会　手稲渓仁会病院

【岩手県／1】 医療法人　友愛会　盛岡友愛病院

【宮城県／2】 医療法人　松田会　松田病院

【埼玉県／4】 医療生協さいたま生活協同組合
医療法人　敬愛会　リハビリテーション天草病院
医療法人社団　東光会　戸田中央リハビリテーション病院
医療法人社団　富家会　富家病院

【千葉県／1】 医療法人　互生会　アクアリハビリテーション病院

【東京都／2】 南東北グループ
医療法人財団　健貢会　総合東京病院

【神奈川県／2】 医療法人社団　明芳会　横浜新都市脳神経外科病院
さがみリハビリテーション病院

平成３０年度卒業生の進路

社会福祉学科

在籍学生数／220名(男48名･女172名)2019年4月1日現在

青森県立保健大学の合格率(2019年3月)

社会福祉士 国家試験合格率　全国の国家試験の合格率

82.4%　29.9%

全国トップクラスの合格率

精神保健福祉士 国家試験合格率

100%　全国の国家試験の合格率　**55.5%**

就職率 (2019年3月現在)

100%

国家試験合格率は毎年高い結果を出しています。就職率もそれに連動して高く、多くの卒業生が現場で活躍しています。

主な就職先 2019年3月現在 【職種／人数】

【公務員(福祉職)／9】
青森県：青森県庁／一部事務組合下北医療センター　むつ総合病院
宮城県：仙台市
東京都：練馬区役所／文京区役所
【福祉専門職(相談職)／18】
青森県：一般財団法人　愛成会　弘前愛成会病院
一般社団法人　青森精神医学研究所附属浅虫病院
医療法人　幸仁会　高松病院／医療法人　芙蓉会　村上病院
医療法人社団　清泉会／特定非営利法人　みんなの架け橋
十和田市立中央病院
北海道：医療法人　北仁会　石橋病院
秋田県：社会福祉法人　北秋田市社会福祉協議会
山形県：社会福祉法人　緑成会
社会福祉法人恩賜財団　済生会山形済生病院
埼玉県：医療法人　大壮会　久喜すずのき病院
千葉県：医療法人社団　ふけ会　富家千葉病院
東京都：(特定) 医療法人社団　薫風会　山田病院
医療法人社団　新新会　精神科　多摩あおば病院
神奈川県：医療法人社団　ハートフル川崎病院／株式会社　ツクイ
【福祉専門職(支援職)／21】
青森県：社会福祉法人　青森県すこやか福祉事業団
社会福祉法人　平元会／医療法人　清照会　湊病院
社会福祉法人　七峰会
社会福祉法人　新井田福祉会　障害者支援施設　野木和園
社会福祉法人　ファミリー　特別養護老人ホーム　ハピネス
岩手県：社会福祉法人　若竹会　特別養護老人ホーム　サンホームみやこ
医療法人　勝久会
宮城県：清山会医療福祉グループ
東京都：東京リハビリテーションセンター世田谷
医療法人財団　良心会　青梅成木台病院
神奈川県：社会福祉法人　横浜市社会事業協会／社会福祉法人　翔の会
愛知県：社会福祉法人　せんねん村
【一般企業／3】
青森県：青い森鉄道株式会社
株式会社　日本レストランエンタプライズ
みちのく銀行

栄養学科

在籍学生数／136名(男7名･女129名)2019年4月1日現在

青森県立保健大学の合格率(2019年3月)

管理栄養士 国家試験合格率

97.1%

全国の新卒者合格率　**95.5%**

就職率 (2019年3月現在)

93.9%

国家試験合格率は毎年高い結果を出しています。就職率もそれに連動して高く、多くの卒業生が現場で活躍しています。

主な就職先 2019年3月現在 【県名／人数】

【青森県／8】　青森県(行政職)／医療法人　芙蓉会　村上病院
医療法人 雄心会 青森新都市病院／鷹揚郷研究所 青森病院
株式会社　ヤマイシ／社会福祉法人 十和田湖会 特別養護老人ホーム　湖楽園／有限会社　テック／株式会社　ツルハ
【岩手県／6】　岩手県(行政職)／岩手県医療局／一関市役所(行政職)
岩手県南教育事務所／社会福祉法人　遠野市保育協会
富士産業　株式会社　岩手事業部
【秋田県／3】　秋田県教育委員会／日清医療食品株式会社　北東北支店
株式会社　ツルハ
【宮城県／2】　医療法人　杏林会　介護老人保健施設　リハビリパーク高砂
大崎市民病院
【栃木県／2】　宇都宮市教育委員会
国際医療福祉大学高邦会グループ
【東京都／4】　一般社団法人　福祉心話会　しんわ町田事業所
株式会社　レパスト／社会福祉法人　青少年福祉センター
児童養護施設　暁星学園／日清医療食品株式会社　東京支店
【静岡県／1】　エームサービスジャパン　株式会社
【神奈川県／3】　医療法人社団　明芳会　横浜旭中央総合病院
社会福祉法人　寿楽園、株式会社　LEOC
【富山県／1】　株式会社　メフォス(北陸事業部)
【兵庫県／1】　丹波市教育委員会
【進　学／2】　日本体育大学大学院
大阪市立大学大学院

その他、これまでの先輩達はこのような所にも就職しています。
【青森】：青森県立中央病院／青森保健生活協同組合 あおもり協立病院
弘前大学医学部附属病院／八戸赤十字病院／国立病院機構 弘前病院
社会福祉法人　伸康会　介護老人保健施設　平成の家／平川市／七戸町
西目屋村　【北海道】：札幌市／(福)函館厚生院、函館五稜郭病院
【岩手】：岩手県教育委員会／岩手県立中央病院／岩手県立宮古病院
【宮城】：宮城県教育庁　【秋田】：大館市立総合病院　【山形】：山形県立中央病院　【福島】：福島県／福島赤十字病院　【栃木】：那須赤十字病院
【群馬】：群馬県済生会前橋病院　【埼玉】：さいたま市／（医）関越病院
【東京】：(医) 明理会 東京腎臓泌尿器センター大和病院
【京都】：株式会社わかさ生活

定員管理と入退学の状況

◆平成30年度学生数 （平成30年5月1日）

【健康科学部】 （単位:人）

	学年	定員	在籍学生数			
			男	女	小計	計
看 護 学 科	1年	100	5	104	109	446
	2年	100	10	97	107	
	3年	110	13	99	112	
	4年	110	12	106	118	
理学療法学科	1年	30	14	19	33	129
	2年	30	19	14	33	
	3年	32	14	21	35	
	4年	32	12	16	28	
社会福祉学科	1年	50	12	42	54	223
	2年	54	13	45	58	
	3年	54	11	47	58	
	4年	54	11	42	53	
栄 養 学 科	1年	30	3	30	33	138
	2年	33	4	32	36	
	3年	33	0	34	34	
	4年	33	3	32	35	
計		885	156	780	936	936

◆平成30年度入学生数

【健康科学部】 （単位:人）

	入学定員	入学者数	男 女 別		出身高校別	
			男	女	県内	県外
看　護　学　科	100	109	5	104	58	51
理学療法学科	30	33	14	19	20	13
社会福祉学科	50	54	12	42	35	19
栄　養　学　科	30	33	3	30	11	22
計	210	229	34	195	124	105

【健康科学部編入生】 （単位:人）

	入学定員	入学者数	男 女 別	
			男	女
看　護　学　科	10	4	0	4
理学療法学科	2	0	0	0
社会福祉学科	4	2	0	2
栄　養　学　科	3	3	1	2
計	19	9	1	8

◆平成30年度休退学者数

※休学者は、前期または後期を休学した学生で実人数。

【健康科学部】　（単位：人）

	休学者数	退学者数	除籍者数
看　護　学　科	6	4	0
理学療法学科	3	2	0
社会福祉学科	1	2	0
栄　養　学　科	0	2	0
合計	10	10	0

第１～１７期生の国家試験受験結果について

H31年3月29日現在

卒業期（年度）	学科名	看護学科			理学療法学科	社会福祉学科		栄養学科
	試験種別	看護師	保健師	助産師	理学療法士	社会福祉士	精神保健福祉士	管理栄養士
１期生⑭	受験者	98	95	10	20	36		
	合格者	96	81	8	20	21		
	本学合格率	**98.0%**	**85.3%**	**80.0%**	**100.0%**	**58.3%**		
	全国平均	92.6%	91.5%	89.2%	98.5%	31.4%		
２期生⑮	受験者	102	104	10	18	37		
	合格者	99	91	9	18	25		
	本学合格率	**97.1%**	**87.5%**	**90.0%**	**100.0%**	**67.6%**		
	全国平均	91.2%	92.3%	96.2%	97.9%	28.5%		
３期生⑯	受験者	95	104	10	23	39		
	合格者	91	88	10	22	28		
	本学合格率	**95.8%**	**84.6%**	**100.0%**	**95.7%**	**71.8%**		
	全国平均	91.4%	81.5%	99.7%	94.9%	29.8%		
４期生⑰	受験者	96	105	10	21	44		
	合格者	87	76	9	20	30		
	本学合格率	**90.6%**	**72.4%**	**90.0%**	**95.2%**	**68.2%**		
	全国平均	88.3%	78.7%	98.1%	97.5%	28.0%		
５期生⑱	受験者	93	103	8	19	43	10	
	合格者	91	103	8	18	24	9	
	本学合格率	**97.8%**	**100.0%**	**100.0%**	**94.7%**	**55.8%**	**90.0%**	
	全国平均	90.6%	99.0%	94.3%	93.2%	27.4%	60.3%	
６期生⑲	受験者	99	109	8	21	41	6	
	合格者	98	96	7	18	31	6	
	本学合格率	**99.0%**	**88.1%**	**87.5%**	**85.7%**	**75.6%**	**100.0%**	
	全国平均	90.3%	91.1%	98.1%	86.6%	30.6%	60.4%	
７期生⑳	受験者	104	113	8	18	41	9	
	合格者	102	111	8	18	33	9	
	本学合格率	**98.1%**	**98.2%**	**100.0%**	**100.0%**	**80.5%**	**100.0%**	
	全国平均	89.9%	97.7%	99.9%	90.9%	29.1%	61.7%	
８期生㉑	受験者	94	102	7	23	39	11	
	合格者	93	92	6	23	29	11	
	本学合格率	**98.9%**	**90.2%**	**85.7%**	**100.0%**	**74.4%**	**100.0%**	
	全国平均	89.5%	86.6%	83.1%	92.6%	27.5%	63.3%	
９期生㉒	受験者	100	109	7	21	37	15	
	合格者	99	98	7	18	29	14	
	本学合格率	**99.0%**	**89.9%**	**100.0%**	**85.7%**	**78.4%**	**93.3%**	
	全国平均	91.8%	86.3%	97.2%	74.3%	28.1%	58.3%	
10期生㉓	受験者	102	108	5	29	50	17	33
	合格者	100	100	5	29	44	17	31
	本学合格率	**98.0%**	**92.6%**	**100.0%**	**100.0%**	**88.0%**	**100.0%**	**93.9%**
	全国平均	95.1%	89.2%	96.0%	82.4%	26.3%	62.6%	91.6%
11期生㉔	受験者	101	106	4	31	50	7	33
	合格者	100	105	4	29	31	6	32
	本学合格率	**99.0%**	**99.1%**	**100.0%**	**93.5%**	**62.0%**	**85.7%**	**97.0%**
	全国平均	94.1%	97.5%	98.9%	88.7%	18.8%	56.9%	82.7%
12期生㉕	受験者	106	114	5	31	47	14	33
	合格者	105	110	5	31	36	14	32
	本学合格率	**99.1%**	**96.5%**	**100.0%**	**100.0%**	**76.6%**	**100.0%**	**97.0%**
	全国平均	95.2%	88.8%	97.6%	90.2%	27.5%	58.3%	91.2%
13期生㉖	受験者	106	117	3	33	49	14	32
	合格者	104	117	3	33	34	14	31
	本学合格率	**98.1%**	**100.0%**	**100.0%**	**100.0%**	**69.4%**	**100.0%**	**96.9%**
	全国平均	95.5%	99.6%	99.9%	89.1%	27.0%	61.3%	95.4%
14期生㉗	受験者	108	34	5	34	39	13	31
	合格者	107	34	5	32	36	11	28
	本学合格率	**99.1%**	**100.0%**	**100.0%**	**94.1%**	**92.3%**	**84.6%**	**90.3%**
	全国平均	94.9%	92.6%	99.8%	82.0%	26.2%	61.6%	85.1%
15期生㉘	受験者	105	31	4	34	50	12	33
	合格者	104	31	3	34	42	12	29
	本学合格率	**99.0%**	**100.0%**	**75.0%**	**100.0%**	**84.0%**	**100.0%**	**87.9%**
	全国平均	94.3%	94.5%	93.2%	96.3%	25.8%	62.0%	92.4%
16期生㉙	受験者	100	30	9	31	53	7	34
	合格者	98	28	9	29	42	7	33
	本学合格率	**98.0%**	**93.3%**	**100.0%**	**93.5%**	**79.2%**	**100.0%**	**97.1%**
	全国平均	91.0%	81.4%	98.7%	81.4%	30.2%	62.9%	95.8%
17期生㉚	受験者	104	30	4	28	51	22	35
	合格者	104	29	4	27	42	22	34
	本学合格率	**100.0%**	**96.7%**	**100.0%**	**96.4%**	**82.4%**	**100.0%**	**97.1%**
	全国平均	94.7%	88.1%	99.9%	92.8%	29.9%	62.7%	95.5%

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士前期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月			火			水			木			金			土			日		
4月	4/23			4/24			4/25			4/26			4/27			4/28			4/29		
																修士論文中間発表会 （９月・３月修了）					
5月	4/30			5/1			5/2			5/3			5/4			5/5			5/6		
	昭和の日（振替休日）									憲法記念日			みどりの日			こどもの日					
	5/7			5/8			5/9			5/10			5/11			5/12			5/13		
	m22	分子生物学特論（今）①	研2	m38	理学療法基礎科学特論④	WEB	m40	理学療法臨床科学特論⑤	研2	m81	周産母子看護学特論Ⅱ（平岡）④⑤	WEB	m10	社会福祉学研究特論Ⅱ⑤⑥	研2	m1	研究倫理（浅井）①②③④	WEB			
	m21	生化学特論（佐藤伸）⑤⑥	研2	m39	理学療法基礎科学演習⑤⑥	WEB	m41	理学療法臨床科学演習⑥	研2	m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2	m23	公衆衛生学特論（大久保）①②③	研2			
	m6	看護研究方法論⑤⑥	WEB	m64	機能看護学演習Ⅱ⑤⑥	研2	m54	実践看護学特論Ⅰ①②	WEB				m81	周産母子看護学特論Ⅱ（佐藤愛）②③	WEB	m5	学術英語読解（川内）⑤⑥	WEB			
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m11	社会福祉学研究特論Ⅲ⑤⑥	B113	m8	看護理論特論⑤⑥	WEB												
	5/14			5/15			5/16			5/17			5/18			5/19			5/20		
	m22	分子生物学特論（今）①	研2	m38	理学療法基礎科学特論④	WEB	m40	理学療法臨床科学特論⑤	研2	m81	周産母子看護学特論Ⅱ（平岡）④⑤	WEB	m10	社会福祉学研究特論Ⅱ⑤⑥	研2	m13	統計学基礎（山田）①②	WEB	m5	学術英語読解（佐藤伸）①②	WEB
	m21	生化学特論（佐藤伸）⑤⑥	研2	m39	理学療法基礎科学演習⑤⑥	WEB	m41	理学療法臨床科学演習⑥	研2	m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2	m12	疫学特論（吉池）③④	WEB			
	m6	看護研究方法論⑤⑥	WEB	m64	機能看護学演習Ⅱ⑤⑥	研2	m54	実践看護学特論Ⅰ①②	WEB	m61	機能看護学特論Ⅰ⑤⑥	研2	m81	周産母子看護学特論Ⅱ（佐藤愛）②③	WEB	m5	学術英語読解（川内）⑤⑥	WEB			
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m11	社会福祉学研究特論Ⅲ⑤⑥	B113	m8	看護理論特論⑤	WEB							m29	国際保健学（三好）②③④	研2			
	5/21			5/22			5/23			5/24			5/25			5/26			5/27		
	m22	分子生物学特論（今）①	研2	m38	理学療法基礎科学特論④	WEB	m40	理学療法臨床科学特論⑤	研2	m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m27	ヘルスプロモーション演習（千葉）⑤	WEB	m13	統計学基礎（山田）①②	WEB	m5	学術英語読解（佐藤伸）①	WEB
	m21	生化学特論（佐藤伸）⑤⑥	研2	m39	理学療法基礎科学演習⑤⑥	WEB	m41	理学療法臨床科学演習⑥	研2	m61	機能看護学特論Ⅰ⑤⑥	研2	m10	社会福祉学研究特論Ⅱ⑤⑥	研2	m12	疫学特論（吉池）③④	WEB			
	m6	看護研究方法論⑤⑥	WEB	m64	機能看護学演習Ⅱ⑤⑥	研2	m54	実践看護学特論Ⅰ①②	WEB				m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2	m27	ヘルスプロモーション演習（千葉）①②③	研2			
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m11	社会福祉学研究特論Ⅲ⑤⑥	B113	m8	看護理論特論⑤⑥	WEB				m81	周産母子看護学特論Ⅱ（佐藤愛）②③	WEB	m9	社会福祉学研究特論Ⅰ⑤⑥	WEB			
	5/28			5/29			5/30			5/31											
	m22	分子生物学特論（今）①	研2	m38	理学療法基礎科学特論④	WEB	m40	理学療法臨床科学特論⑤	研2	m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2									
	m21	生化学特論（佐藤伸）⑤⑥	研2	m39	理学療法基礎科学演習⑤⑥	WEB	m41	理学療法臨床科学演習⑥	研2	m61	機能看護学特論Ⅰ⑤⑥	研2									
	m6	看護研究方法論⑤⑥	WEB	m64	機能看護学演習Ⅱ④⑤⑥	研2	m54	実践看護学特論Ⅰ①②	WEB												
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m11	社会福祉学研究特論Ⅲ⑤⑥	B113	m8	看護理論特論⑤⑥	WEB												

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士前期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月			火			水			木			金			土			日		
6月													6/1			6/2			6/3		
													m10	社会福祉学研究特論Ⅱ⑤⑥	WEB	青森県立保健大学 20周年記念式典					
													m81	周産母子看護学特論Ⅱ（佐藤愛）②③	WEB						
													m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2						
													m3	Evidence-based Practice概論（角濱）⑤⑥	研2						
	6/4			6/5			6/6			6/7			6/8			6/9			6/10		
	m22	分子生物学特論（今）①	研2	m38	理学療法基礎科学特論④	研2	m40	理学療法臨床科学特論⑤	研2	m52	臨床薬理学特論③④	WEB	m10	社会福祉学研究特論Ⅱ⑤⑥	研2	m13	統計学基礎（山田）①②	WEB			
	m6	看護研究方法論⑤⑥	WEB	m39	理学療法基礎科学演習⑤⑥	研2	m41	理学療法臨床科学演習⑥	研2	m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m81	周産母子看護学特論Ⅱ（佐藤愛）⑤⑥	WEB	m12	疫学特論（吉池）③④	WEB			
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m64	機能看護学演習Ⅱ⑤⑥	WEB	m54	実践看護学特論Ⅰ①②	WEB	m59	看護コンサルテーション（ｼﾅﾘｸ）⑤⑥	WEB	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2	m29	国際保健学（大関）②③	研2			
				m11	社会福祉学研究特論Ⅲ⑤⑥	B113	m8	看護理論特論⑤⑥	WEB				m3	Evidence-based Practice概論（ｼﾅﾘｸ）③④	WEB	m9	社会福祉学研究特論Ⅰ⑤⑥	WEB			
				m59	看護教育論（ｼﾅﾘｸ）③④	WEB															
	6/11			6/12			6/13			6/14			6/15			6/16			6/17		
	m22	分子生物学特論（今）①	研2	m38	理学療法基礎科学特論④	WEB	m40	理学療法臨床科学特論⑤	研2	m52	臨床薬理学特論③④	WEB	m27	ヘルスプロモーション演習（吉池）⑤	A112	m16	健康行動科学特論（赤松）②③④⑤	WEB	m13	統計学基礎（山田）①②	WEB
	m6	看護研究方法論⑤⑥	WEB	m39	理学療法基礎科学演習⑤⑥	WEB	m41	理学療法臨床科学演習⑥	研2	m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m10	社会福祉学研究特論Ⅱ⑤⑥	研2	m23	公衆衛生学特論（大久保）①②③	研2	m12	疫学特論（吉池）③④	WEB
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m64	機能看護学演習Ⅱ⑤⑥	研2	m54	実践看護学特論Ⅰ①②	WEB	m59	看護コンサルテーション（ｼﾅﾘｸ）⑤⑥	WEB	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2	m1	研究倫理（浅井）②③④	N2			
				m11	社会福祉学研究特論Ⅲ⑤⑥	B113	m8	看護理論特論⑤⑥	WEB				m3	Evidence-based Practice概論（ｼﾅﾘｸ）③④	WEB	m27	ヘルスプロモーション演習（吉池）①②③	A112			
	6/18			6/19			6/20			6/21			6/22			6/23			6/24		
	m22	分子生物学特論（今）①	研2	m38	理学療法基礎科学特論④	N2	m40	理学療法臨床科学特論⑤	研2	m52	臨床薬理学特論③④	WEB	m10	社会福祉学研究特論Ⅱ⑤⑥	WEB	m23	公衆衛生学特論（大西）①②③	WEB			
	m6	看護研究方法論⑤⑥	WEB	m39	理学療法基礎科学演習⑤⑥	N2	m41	理学療法臨床科学演習⑥	研2	m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	WEB	m29	国際保健学（大関）②③	研2			
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m64	機能看護学演習Ⅱ⑤⑥	研2	m54	実践看護学特論Ⅰ①②	WEB	m61	機能看護学特論Ⅰ⑤⑥	研2	m3	Evidence-based Practice概論（角濱）⑤⑥	研2	m9	社会福祉学研究特論Ⅰ⑤⑥	WEB			
				m53	ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄ・ﾍﾙｽｱｾｽﾒﾝﾄ⑤⑥	WEB	m8	看護理論特論⑤⑥	WEB												
				m59	看護コンサルテーション（ｼﾅﾘｸ）③④	WEB															
	6/25			6/26			6/27			6/28			6/29			6/30					
	m22	分子生物学特論（今）①	研2	m38	理学療法基礎科学特論④	N2	m40	理学療法臨床科学特論⑤	N2	m52	臨床薬理学特論③④	WEB	m10	社会福祉学研究特論Ⅱ⑤	研2	m12	疫学特論（吉池）①②③	WEB			
	m6	看護研究方法論⑤⑥	WEB	m39	理学療法基礎科学演習⑤	N2	m41	理学療法臨床科学演習⑥	N2	m57	実践看護学演習Ⅱ①②	N2	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2	m29	国際保健学（三好）②③④⑤	研2			
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m64	機能看護学演習Ⅱ⑤⑥	研2	m54	実践看護学特論Ⅰ①	WEB	m61	機能看護学特論Ⅰ⑤⑥	N2	m60	看護教育論（藤本）⑤⑥	WEB	m9	社会福祉学研究特論Ⅰ⑤⑥	WEB			
				m53	ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄ・ﾍﾙｽｱｾｽﾒﾝﾄ⑤⑥	WEB	m8	看護理論特論⑤⑥	WEB												

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士前期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月			火			水			木			金			土			日		
7月																			7/1		
																			m12	疫学特論（吉池）①②③	WEB
	7/2			7/3			7/4			7/5			7/6			7/7			7/8		
	m46	食品栄養学特論③④	研2	m53	ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄ・ﾍﾙｽｱｾｽﾒﾝﾄ⑤⑥	WEB	m40	理学療法臨床科学演習⑤⑥	研2	m52	臨床薬理学特論③④	WEB	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2	m23	公衆衛生学特論（大久保）①②③	研2	m5	学術英語読解（木村）①②③	WEB
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m11	社会福祉学研究特論Ⅲ⑤⑥	B113	m59	看護コンサルテーション（上泉）⑤⑥	WEB	m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m60	看護教育論（藤本）⑤⑥	WEB	m29	国際保健学（押谷）②③④	WEB			
				m64	機能看護学演習Ⅱ⑤⑥	研2				m61	機能看護学特論Ⅰ⑤⑥	研2				m9	社会福祉学研究特論Ⅰ⑤⑥	WEB			
	7/9			7/10			7/11			7/12			7/13			7/14			7/15		
	m46	食品栄養学特論③④	研2	m53	ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄ・ﾍﾙｽｱｾｽﾒﾝﾄ⑤⑥	WEB	m40	理学療法臨床科学演習⑤⑥	研2	m52	臨床薬理学特論③④	WEB	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2	m9	社会福祉学研究特論Ⅰ⑤⑥	WEB	m23	公衆衛生学特論（大西）①②③	WEB
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m11	社会福祉学研究特論Ⅲ③	B113	m59	看護コンサルテーション（上泉）⑤⑥	WEB	m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m60	看護教育論（藤本）⑤⑥	WEB	m60	看護教育論（小山）①②③④	WEB			
				m64	機能看護学演習Ⅱ⑤⑥	研2				m61	機能看護学特論Ⅰ⑤⑥	研2									
	7/16			7/17			7/18			7/19			7/20			7/21			7/22		
	海の日			m53	ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄ・ﾍﾙｽｱｾｽﾒﾝﾄ⑤⑥	WEB	m40	理学療法臨床科学演習⑤⑥	N2	m52	臨床薬理学特論③④	WEB	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2	博士論文中間発表会 （３月修了） 修士論文・博士論文公開発表会 （９月修了）			m5	学術英語読解（木村）①②③④	WEB
				m64	機能看護学演習Ⅱ⑤⑥	研2	m59	看護コンサルテーション（上泉）⑤⑥	WEB	m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m60	看護教育論（藤本）⑤⑥	WEB						
	7/23			7/24			7/25			7/26			7/27			7/28			7/29		
	m46	食品栄養学特論③④	研2	m53	ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄ・ﾍﾙｽｱｾｽﾒﾝﾄ⑤⑥	WEB	m40	理学療法臨床科学演習⑤	研2	m52	臨床薬理学特論③	WEB	m27	ヘルスプロモーション演習（反町）⑤	WEB	m27	ヘルスプロモーション演習（反町）①②③	WEB			
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m64	機能看護学演習Ⅱ⑤⑥	研2	m59	看護コンサルテーション（上泉）⑤⑥	WEB	m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2	m9	社会福祉学研究特論Ⅰ⑤⑥	WEB			
													m60	看護教育論（藤本）⑤⑥	研2						
	7/30			7/31																	
	m46	食品栄養学特論③④	研2	m53	ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄ・ﾍﾙｽｱｾｽﾒﾝﾄ⑤⑥	WEB															
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m64	機能看護学演習Ⅱ④⑤⑥	研2															

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士前期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月			火			水			木			金			土			日		
8月							8/1			8/2			8/3			8/4			8/5		
										m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2	m9	社会福祉学研究特論Ⅰ②	WEB	オープンキャンパス		
	8/6			8/7			8/8			8/9			8/10			8/11			8/12		
	m20	神経科学特論②③④	B201	m20	神経科学特論①(尾﨑)②③(蔵田)	B201	m20	神経科学特論①(神成)②③④(蔵田)	B201	m20	神経科学特論②③④	B201	m27	ヘルスプロモーション演習（古川）⑤	WEB	m27	ヘルスプロモーション演習（古川）①②③	WEB			
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111	m53	ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄ・ﾍﾙｽｱｾｽﾒﾝﾄ⑤	WEB				m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2	m15	健康情報論（中山健夫）①②③	研2			
																山の日					
	8/13			8/14			8/15			8/16			8/17			8/18			8/19		
																m17	保健医療福祉人材育成論（浅田）①②③	WEB			
	8/20			8/21			8/22			8/23			8/24			8/25			8/26		
	m51	臨床病態生理学特論①②③	WEB	m51	臨床病態生理学特論①②③④	WEB	m51	臨床病態生理学特論①②③	WEB	m51	臨床病態生理学特論①②	WEB	m51	臨床病態生理学特論①②③	WEB	m15	健康情報論（大西）①②	WEB	m16	健康行動科学特論（中村）①②③④	WEB
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111							m57	実践看護学演習Ⅱ①②	研2	m34	社会福祉学特論Ⅱ③④	研2						
	8/27			8/28			8/29			8/30			8/31								
	m32	基礎社会学特論（平川）③④⑤	WEB	m32	基礎社会学特論（平川）②③④	WEB	m32	基礎社会学特論（平川）②③④	WEB	m32	基礎社会学特論（平川）②③④	WEB									
	m19	病態生理学特論①②③④	B201	m19	病態生理学特論①②③④	B201	m19	病態生理学特論①②③④	B201	m19	病態生理学特論①②③	B201									
	m37	社会福祉学特論Ⅴ⑤⑥	B111																		

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士前期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
9月						9/1	9/2
						m17 保健医療福祉人材育成論（浅田）④⑤ WEB	
	9/3	9/4	9/5	9/6	9/7	9/8	9/9
					m15 健康情報論（中山和弘）④⑤ WEB	m15 健康情報論（中山和弘）①②③ WEB	
	9/10	9/11	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16
					m7 看護倫理学（大西）③④⑤ WEB	m7 看護倫理学（大西）③④ WEB	
	9/17	9/18	9/19	9/20	9/21	9/22	9/23
	敬老の日				m7 看護倫理学（福井）③④⑤ WEB	m16 健康行動科学特論（赤松）③④⑤ WEB	m16 健康行動科学特論（中村）①②③ WEB
					m17 保健医療福祉人材育成論（浅田）②③ 研2	m7 看護倫理学（福井）①② WEB	
	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30
	振替休日（秋分の日）				m15 健康情報論（中山和弘）④⑤ WEB	m15 健康情報論（中山和弘）①②③ WEB	

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士前期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月			火			水			木			金			土			日		
10月	10/1			10/2			10/3			10/4			10/5			10/6			10/7		
	m32	基礎社会学特論（廣森）③④⑤	WEB	m32	基礎社会学特論（廣森）③④⑤	WEB	m32	基礎社会学特論（廣森）③④⑤	WEB	m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m35	社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥	N2	大学祭			大学祭		
	m30	精神保健学演習⑤⑥	研2							m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2									
										m32	基礎社会学特論（廣森）②③④⑤	WEB									
	10/8			10/9			10/10			10/11			10/12			10/13			10/14		
	体育の日			m18	人体機能解剖学特論⑤⑥	WEB	m44	理学療法地域展開科学特論④	WEB	m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m25	保健･医療･福祉ｻｰﾋﾞｽﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（杉山）⑤⑥	WEB	m14	疫学・統計解析演習（山田）⑤⑥	WEB	修士論文中間発表会（３月修了）		
							m45	理学療法地域展開科学演習⑤⑥	WEB	m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2	m35	社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥	N1						
													m36	社会福祉学特論Ⅳ④	N1	大学院入試第１期					
	10/15			10/16			10/17			10/18			10/19			10/20			10/21		
	m58	看護管理学⑤⑥	WEB	m47	応用栄養学特論④	研2	m49	健康栄養科学特論④	研2	m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m25	保健･医療･福祉ｻｰﾋﾞｽﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（杉山）⑤⑥	WEB	m28	健康危機管理論（加來）①②③	WEB	m28	健康危機管理論（加來）①②	WEB
	m42	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学特論④	B111	m48	応用栄養学演習⑤⑥	研2	m50	健康栄養科学演習⑤⑥	研2	m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2	m35	社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥	N2	m31	地域保健学演習①②③④	N1			
	m43	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学演習⑤⑥	B111	m18	人体機能解剖学特論⑤⑥	WEB	m44	理学療法地域展開科学特論④	WEB				m36	社会福祉学特論Ⅳ③④	N2	m14	疫学・統計解析演習（山田）④⑤	WEB			
	m30	精神保健学演習⑤⑥	研2				m45	理学療法地域展開科学演習⑤⑥	WEB												
	10/22			10/23			10/24			10/25			10/26			10/27			10/28		
	m58	看護管理学⑤⑥	WEB	m47	応用栄養学特論④	研2	m49	健康栄養科学特論④	研2	m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m7	看護倫理学（大西）③④⑤	WEB	m7	看護倫理学（大西）③④	WEB			
	m42	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学特論④	B111	m48	応用栄養学演習⑤⑥	研2	m50	健康栄養科学演習⑤⑥	研2	m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2	m25	保健･医療･福祉ｻｰﾋﾞｽﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（郷）⑤⑥	研2						
	m43	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学演習⑤⑥	B111	m18	人体機能解剖学特論⑤⑥	WEB	m44	理学療法地域展開科学特論④	WEB				m35	社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥	N2						
	m30	精神保健学演習⑤⑥	研2				m45	理学療法地域展開科学演習⑤⑥	WEB				m36	社会福祉学特論Ⅳ③④	N2						
	10/29			10/30			10/31														
	m58	看護管理学⑤⑥	WEB	m47	応用栄養学特論④	研2	m49	健康栄養科学特論④	研2												
	m42	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学特論④	B111	m48	応用栄養学演習⑤⑥	研2	m50	健康栄養科学演習⑤⑥	研2												
	m43	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学演習⑤⑥	B111	m18	人体機能解剖学特論⑤⑥	WEB	m44	理学療法地域展開科学特論④	WEB												
	m30	精神保健学演習⑤⑥	研2				m45	理学療法地域展開科学演習⑤⑥	WEB												

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士前期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月			火			水			木			金			土			日		
11月										11/1			11/2			11/3			11/4		
										m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m2	質的研究方法論（佐藤）⑤	WEB	m31	地域保健学演習①②	N1	m28	健康危機管理論（加來）①②	WEB
										m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2	m25	保健･医療･福祉ｻｰﾋﾞｽﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（鄭）⑤⑥	研2	m28	健康危機管理論（加來）①②③	WEB	m14	疫学・統計解析演習（山田）③④	WEB
													m35	社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥	N2	文化の日					
													m36	社会福祉学特論Ⅳ③④	N2						
	11/5			11/6			11/7			11/8			11/9			11/10			11/11		
	m58	看護管理学⑤⑥	WEB	m47	応用栄養学特論④	研2	m49	健康栄養科学特論④	研2	m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m2	質的研究方法論（鳴井）④⑤	研2	m24	健康政策学特論（野村）①②③	WEB	m31	地域保健学演習①②③	研2
	m42	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学特論④	B111	m48	応用栄養学演習⑤⑥	研2	m50	健康栄養科学演習⑤⑥	研2	m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2	m35	社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥	N2	m31	地域保健学演習①②③	研2	m17	保健医療福祉人材育成論（廣森）①②③	WEB
	m43	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学演習⑤⑥	B111	m18	人体機能解剖学特論⑤⑥	WEB	m44	理学療法地域展開科学特論④	WEB				m36	社会福祉学特論Ⅳ③④	N2	m14	疫学・統計解析演習（山田）④⑤	WEB	m14	疫学・統計解析演習（山田）④⑤	WEB
	m30	精神保健学演習⑤⑥	研2				m45	理学療法地域展開科学演習⑤⑥	WEB												
	11/12			11/13			11/14			11/15			11/16			11/17			11/18		
	m42	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学特論④	B111	m47	応用栄養学特論④	研2	m49	健康栄養科学特論④	研2	m25	保健･医療･福祉ｻｰﾋﾞｽﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（小山）②③④	WEB	m2	質的研究方法論（大川）③④	研2	m14	疫学・統計解析演習（大西）①②③	WEB	m17	保健医療福祉人材育成論（杉山）①②③	WEB
	m43	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学演習⑤⑥	B111	m48	応用栄養学演習⑤⑥	研2	m50	健康栄養科学演習⑤⑥	研2	m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m25	保健･医療･福祉ｻｰﾋﾞｽﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（小山）①	WEB						
	m30	精神保健学演習⑤⑥	研2	m18	人体機能解剖学特論⑤⑥	WEB	m44	理学療法地域展開科学特論④	WEB	m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2	m14	疫学・統計解析演習（大西）⑤⑥	研2						
	m58	看護管理学⑤⑥	WEB				m45	理学療法地域展開科学演習⑤⑥	WEB				m35	社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥	N2						
													m36	社会福祉学特論Ⅳ③④	N2						
													m7	看護倫理学（福井）④⑤⑥	WEB						
	11/19			11/20			11/21			11/22			11/23			11/24			11/25		
	m58	看護管理学⑤⑥	WEB	m47	応用栄養学特論④	研2	m49	健康栄養科学特論④	研2	m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m14	疫学・統計解析演習（吉池）⑤⑥	研2	m24	健康政策学特論（星）①②③	WEB	m4	Evidence-based Practice特論（大西）①②③	WEB
	m42	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学特論④	B111	m48	応用栄養学演習⑤⑥	研2	m50	健康栄養科学演習⑤⑥	研2	m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2				m14	疫学・統計解析演習（吉池）④⑤⑥	WEB			
	m43	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学演習⑤⑥	B111	m18	人体機能解剖学特論⑤⑥	WEB	m44	理学療法地域展開科学特論④	WEB				勤労感謝の日 推薦入試								
	m30	精神保健学演習⑤⑥	研2				m45	理学療法地域展開科学演習⑤⑥	WEB												
	11/26			11/27			11/28			11/29			11/30								
	m58	看護管理学⑤⑥	WEB	m18	人体機能解剖学特論⑤	WEB	m49	健康栄養科学特論④	研2	m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m2	質的研究方法論（佐藤愛）④⑤	研2						
	m42	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学特論④	B111				m50	健康栄養科学演習⑤⑥	研2	m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2	m35	社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥	N2						
	m43	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学演習⑤⑥	B111				m44	理学療法地域展開科学特論④	WEB				m36	社会福祉学特論Ⅳ③④	N2						
	m30	精神保健学演習⑤⑥	研2				m45	理学療法地域展開科学演習⑤	WEB												

○平成30年度授業時間割 【 大学院 博士前期課程 】

授業時間帯 ①10:20～11:50 ② 12:40～14:10 ③14:20～15:50 ④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10 ⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2 【WEB】･･･WEBラーニング室 【N1】･･･N講義室1 【N2】･･･N講義室2

	月			火			水			木			金			土			日		
12月																12/1			12/2		
																m24	健康政策学特論（野村）①②③	WEB			
																m24	健康政策学特論（星）④⑤⑥	WEB			
																m31	地域保健学演習①②③	研2			
	12/3			12/4			12/5			12/6			12/7			12/8			12/9		
	m43	理学療法健康･ｽﾎﾟｰﾂ科学演習⑤⑥	B111	m26	ヘルスプロモーション特論（島内）③④⑤	WEB	m49	健康栄養科学特論④	研2	m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m35	社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥	N2	m4	Evidence-based Practice特論（八重）①②③④	WEB	m17	保健医療福祉人材育成論（吉池）①②	WEB
	m30	精神保健学演習⑤⑥	研2				m50	健康栄養科学演習⑤⑥	研2	m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2	m36	社会福祉学特論Ⅳ③④	N2	m25	保健･医療･福祉ｻｰﾋﾞｽﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ（杉山・郷）①②③	研2			
	m58	看護管理学⑤	WEB				m26	ヘルスプロモーション特論（島内）①②③	WEB												
	12/10			12/11			12/12			12/13			12/14			12/15			12/16		
	m30	精神保健学演習⑤⑥	研2	m47	応用栄養学特論④	研2	m49	健康栄養科学特論④	研2	m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m35	社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥	N2	m14	疫学・統計解析演習（吉池）①②③	WEB			
				m48	応用栄養学演習⑤⑥	研2	m50	健康栄養科学演習⑤⑥	研2	m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2	m14	疫学・統計解析演習（吉池）⑤⑥	WEB						
	12/17			12/18			12/19			12/20			12/21			12/22			12/23		
	m30	精神保健学演習⑤⑥	研2	m47	応用栄養学特論④	研2	m49	健康栄養科学特論④	研2	m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m35	社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥	N2	m26	ヘルスプロモーション特論（反町）①②③④	WEB	m14	疫学・統計解析演習（大西）①②③④	WEB
				m48	応用栄養学演習⑤⑥	研2	m50	健康栄養科学演習⑤⑥	研2	m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2				m26	ヘルスプロモーション特論（古川）⑤	WEB			
																m14	疫学・統計解析演習（大西）⑥	WEB			
	12/24			12/25			12/26			12/27			12/28			12/29			12/30		
	振替休日（天皇誕生日）						m49	健康栄養科学特論④	研2	m55	実践看護学特論Ⅱ①	研2	m35	社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥	N2	年末年始			年末年始		
							m50	健康栄養科学演習⑤⑥	研2	m56	実践看護学演習Ⅰ②③	研2									

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士前期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
1月	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6
	年末年始	年末年始	年末年始	年末年始		m26 ヘルスプロモーション特論（古川）①②③④ WEB	
	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13
	m30 精神保健学演習⑤⑥ 研2		m49 健康栄養科学特論④ 研2 m50 健康栄養科学演習⑤⑥ 研2	m55 実践看護学特論Ⅱ① 研2 m56 実践看護学演習Ⅰ②③ 研2	m35 社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥ N2	m24 健康政策学特論（吉池）①②③ WEB	
	1/14	1/15	1/16	1/17	1/18	1/19	1/20
	成人の日		m49 健康栄養科学特論④ 研2 m50 健康栄養科学演習⑤⑥ 研2	m55 実践看護学特論Ⅱ① 研2 m56 実践看護学演習Ⅰ②③ 研2	m35 社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥ N2	大学入試センター試験 ※大学敷地内全域立入禁止	大学入試センター試験 ※大学敷地内全域立入禁止
	1/21	1/22	1/23	1/24	1/25	1/26	1/27
	m30 精神保健学演習⑤⑥ 研2		m49 健康栄養科学特論④ 研2 m50 健康栄養科学演習⑤⑥ 研2		m35 社会福祉学特論Ⅲ⑤⑥ N2	m28 健康危機管理論（大西）①②③ WEB センター試験予備日	m28 健康危機管理論（大西）①② WEB センター試験予備日
	1/28	1/29	1/30	1/31			
	m30 精神保健学演習⑤⑥ 研2		m49 健康栄養科学特論④ 研2 m50 健康栄養科学演習⑤⑥ 研2				

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士前期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
2月					2/1	2/2	2/3
	2/4	2/5	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10
	m30 精神保健学演習⑤⑥ 研2					大学院入試第２期	修士論文公開審査会 （３月修了）
	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17
	建国記念の日 博士論文中間発表会 （９月修了） 博士論文公開発表会 （３月修了）						
	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24
	2/25	2/26	2/27	2/28			
	一般入試前期日程						

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士後期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
4月	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29
						修士論文中間発表会 （９月・３月修了）	
	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6
	昭和の日（振替休日）			憲法記念日	みどりの日	こどもの日	
	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13
	5/14	5/15	5/16	5/17	5/18	5/19	5/20
5月	5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	5/26	5/27
	5/28	5/29	5/30	5/31			

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士後期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
6月					6/1	6/2	6/3
						青森県立保健大学 20周年記念式典	
	6/4	6/5	6/6	6/7	6/8	6/9	6/10
	6/11	6/12	6/13	6/14	6/15	6/16	6/17
	6/18	6/19	6/20	6/21	6/22	6/23	6/24
	6/25	6/26	6/27	6/28	6/29	6/30	

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士後期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
7月							7/1
	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8
	7/9	7/10	7/11	7/12	7/13	7/14	7/15
	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22
	海の日					博士論文中間発表会 （３月修了） 修士論文・博士論文公開発表会 （９月修了）	
	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29
	7/30	7/31					

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士後期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
8月			8/1	8/2	8/3	8/4	8/5
							オープンキャンパス
	8/6	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12
						山の日	
	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18	8/19
							d 2　保健・医療・福祉研究特論（三好）9～12時、（吉池）13～16時　研 2
	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24	8/25	8/26
	8/27	8/28	8/29	8/30	8/31		

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士後期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
9月						9/1	9/2
						d2 保健・医療・福祉研究特論（出雲）9～12時、（反町）13～16時 研2	d2 保健・医療・福祉研究特論（上泉）9～12時、（大西）13～16時 研2
	9/3	9/4	9/5	9/6	9/7	9/8	9/9
	9/10	9/11	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16
							d2 保健・医療・福祉研究特論（古川）9～12時、（大山）13～16時 研2
	9/17	9/18	9/19	9/20	9/21	9/22	9/23
	敬老の日						
	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30
	振替休日（秋分の日）						

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士後期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
10月	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7
						大学祭	大学祭
	10/8	10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14
	体育の日					大学院入試第１期	修士論文中間発表会 （３月修了）
	10/15	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21
	10/22	10/23	10/24	10/25	10/26	10/27	10/28
	10/29	10/30	10/31				

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士後期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
11月				11/1	11/2	11/3	11/4
						文化の日	
	11/5	11/6	11/7	11/8	11/9	11/10	11/11
	11/12	11/13	11/14	11/15	11/16	11/17	11/18
	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25
					勤労感謝の日 推薦入試		
	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30		

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士後期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
12月						12/1	12/2
	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7	12/8	12/9
	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	12/15	12/16
	12/17	12/18	12/19	12/20	12/21	12/22	12/23
	12/24	12/25	12/26	12/27	12/28	12/29	12/30
	振替休日（天皇誕生日）					年末年始	年末年始

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士後期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
1月	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6
	年末年始	年末年始	年末年始	年末年始			
	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	1/12	1/13
	1/14	1/15	1/16	1/17	1/18	1/19	1/20
	成人の日					大学入試センター試験 ※大学敷地内全域立入禁止	大学入試センター試験 ※大学敷地内全域立入禁止
	1/21	1/22	1/23	1/24	1/25	1/26	1/27
	1/28	1/29	1/30	1/31			

○平成30年度授業時間割【　大学院　博士後期課程　】

授業時間帯　①10:20～11:50　②　12:40～14:10　③14:20～15:50　④16:00～17:30 ⑤17:40～19:10　⑥19:20～20:50（1コマあたり90分）

教室名 【研2】･･･研修室2　【WEB】･･･WEBラーニング室　【N1】･･･N講義室1　【N2】･･･N講義室2

	月	火	水	木	金	土	日
2月					2/1	2/2	2/3
	2/4	2/5	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10
						大学院入試第２期	修士論文公開審査会 （３月修了）
	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17
	建国記念の日 博士論文中間発表会 （９月修了） 博士論文公開発表会 （３月修了）						
	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24
	2/25	2/26	2/27	2/28			
	一般入試前期日程						

別表７

博士前期課程　ＣＮＳコース、修士（社会福祉学）を選択する者以外の者　（平成２９年度以降に入学する学生）

授業科目の名称						配当年次	単位数	備考
授業科目の概要	基盤科目	一覧	研究基礎科目群	共通研究基礎科目	研究倫理	１前	1	＜必要単位＞ 基盤科目から６単位以上 ※ただし、修士（看護学）を希望する者は「看護研究方法論」「看護倫理学」「看護理論特論」から２科目４単位以上必修
					質的研究方法論	１後	1	
					Evidence-based Practice概論	１前	1	
					Evidence-based Practice特論	１後	1	
					学術英語読解	１前	2	
				専門研究基礎科目	看護研究方法論	１前	2	
					看護倫理学	１後	2	
					看護理論特論	１前	2	
					社会福祉学研究特論Ⅰ（理論・歴史研究）	１前	2	
					社会福祉学研究特論Ⅱ（制度・政策研究）	１前	2	
					社会福祉学研究特論Ⅲ（ソーシャルワーク研究）	１前	2	
			生命科学・生理学科目群		人体機能解剖学特論	１後	2	
					病態生理学特論	１前	2	
					神経科学特論	２前	2	
					生化学特論	１前	1	
					分子生物学特論	１前	1	
			疫学・統計学科目群		疫学特論	１前	2	
					統計学基礎	１前	1	
					疫学・統計解析演習	１後	2	
			ﾍﾙｽﾘﾃﾗｼｰ科目群		健康情報論	１前	2	
					健康行動科学特論	1	2	
					保健医療福祉人材育成論	1	2	

授業科目の名称					配当年次	単位数	備考
授業科目の概要	専門科目	一覧	保健・福祉政策、マネジメントモジュール		公衆衛生学特論	1前	2	＜必要単位＞
					健康政策学特論	1後	2	モジュール科目から８単位以上
					保健・医療・福祉サービスマネジメント	1後	2	
					ヘルスプロモーション特論	1後	2	
					ヘルスプロモーション演習	2前	2	
					健康危機管理論	1後	2	
					国際保健学	2前	2	
					精神保健学演習	1後	2	
					地域保健学演習	1後	1	
			看護学モジュール	Ⅰ 実践看護学	臨床病態生理学特論	1前	2	
					臨床薬理学特論	1前	2	
					アドバンスト・ヘルスアセスメント	1前	2	
					実践看護学特論Ⅰ	1前	2	
					実践看護学特論Ⅱ	1後	2	
					実践看護学演習Ⅰ	1後	2	
					実践看護学演習Ⅱ	2前	2	
				Ⅱ 機能看護学	看護管理学	1後	2	
					看護コンサルテーション	1前	2	
					看護教育論	1前	2	
					機能看護学特論Ⅰ	1前	2	
					機能看護学特論Ⅱ	1後	2	
					機能看護学演習Ⅰ	1後	2	
					機能看護学演習Ⅱ	2前	2	
			社会福祉学モジュール		基礎社会学特論（地域社会学特論・家族社会学特論）	1	4	
					社会福祉学特論Ⅰ（地域福祉特論）	2前	2	
					社会福祉学特論Ⅱ（精神保健福祉特論・福祉心理学特論）	2前	4	
					社会福祉学特論Ⅲ（高齢者福祉特論・地域包括ケア特論）	1後	4	
					社会福祉学特論Ⅳ（貧困・生活困窮者対策特論）	1後	2	
					社会福祉学特論Ⅴ（医療福祉・精神障害者福祉特論）	2前	4	
			理学療法科学モジュール		理学療法基礎科学特論	1前	1	
					理学療法基礎科学演習	1前	1	
					理学療法臨床科学特論	1前	1	
					理学療法臨床科学演習	1前	1	
					理学療法健康・スポーツ科学特論	1後	1	
					理学療法健康・スポーツ科学演習	1後	1	
					理学療法地域展開科学特論	1後	1	
					理学療法地域展開科学演習	1後	1	
			栄養・食品学モジュール		食品栄養学特論	1前	1	
					応用栄養学特論	1後	1	
					応用栄養学演習	1後	1	
					健康栄養科学特論	1後	2	
					健康栄養科学演習	2前	2	
	特別研究					2	8	8単位必修
	その他基盤科目、専門科目					1～2	8	8単位以上
	計						30	

博士前期課程　修士（社会福祉学）を選択する者（平成２９年度以降に入学する学生）

授業科目の概要		授業科目の名称		配当年次	単位数	備考
	基盤科目	研究倫理		１前	1	５単位必修
		Evidence-based Practice概論		１前	1	
		統計学基礎		１前	1	
		学術英語読解		１前	2	
		質的研究方法論		１後	1	２単位選択
		Evidence-based Practice特論		１後	1	
		保健医療福祉人材育成論		1	2	
		社会福祉学研究特論Ⅰ（理論・歴史研究）		１前	2	２単位選択
		社会福祉学研究特論Ⅱ（制度・政策研究）		１前	2	
		社会福祉学研究特論Ⅲ（ソーシャルワーク研究）		１前	2	
	専門科目	社会福祉学モジュール	基礎社会学特論（地域社会学特論・家族社会学特論）	1	4	１０単位選択
			社会福祉学特論Ⅰ（地域福祉特論）	２前	2	
			社会福祉学特論Ⅱ（精神保健福祉特論・福祉心理学特論）	２前	4	
			社会福祉学特論Ⅲ（高齢者福祉特論・地域包括ケア特論）	１後	4	
			社会福祉学特論Ⅳ（貧困・生活困窮者対策特論）	１後	2	
			社会福祉学特論Ⅴ（医療福祉・精神障害者福祉特論）	２前	4	
		保健･福祉政策、マネジメントモジュール	保健・医療・福祉サービスマネジメント	１後	2	２単位選択
			精神保健学演習	１後	2	
		特別研究		2	8	８単位必修
		その他基盤科目、専門科目		１～２	1	
		計			30	

博士前期課程　CNSコースを選択する者（平成２９年度以降に入学する学生）

授業科目の名称			配当年次	単位数	備考
授業科目の概要	＜がん看護学領域＞				
	基盤科目	看護研究方法論	１前	2	８単位選択
		看護倫理学	１後	2	
		看護理論特論	１前	2	
	専門科目	看護管理学	１後	2	
		看護コンサルテーション	１前	2	
		看護教育論	１前	2	
		臨床病態生理学特論	１前	2	６単位必修
		臨床薬理学特論	１前	2	
		アドバンスト・ヘルスアセスメント	１前	2	
		がん看護学特論Ⅰ	１前	2	１４単位必修
		がん看護学特論Ⅱ	１後	2	
		がん看護学特論Ⅲ	１前	2	
		がん薬物療法看護論	１後	2	
		がん薬物療法看護演習	１後	2	
		緩和ケア論	１後	2	
		緩和ケア演習	１後	2	
		がん看護学実習Ⅰ	１後	2	１０単位必修
		がん看護学実習Ⅱ	２前	2	
		がん看護学実習Ⅲ	2	2	
		がん看護学実習Ⅳ	2	2	
		がん看護学実習Ⅴ	2	2	
		課題研究	2	2	２単位必修
	計			40	
	＜周産母子看護学領域＞				
	基盤科目	看護研究方法論	１前	2	８単位選択
		看護倫理学	１後	2	
		看護理論特論	１前	2	
	専門科目	看護管理学	１後	2	
		看護コンサルテーション	１前	2	
		看護教育論	１前	2	
		母子家族看護学特論	１前	2	１０単位必修
		母性看護学特論	１前	2	
		周産母子看護学特論Ⅰ	１後	2	
		周産母子看護学特論Ⅱ	２前	2	
		周産母子看護学演習Ⅱ	１後	2	
		周産母子援助実習	2	6	６単位必修
		課題研究	2	2	２単位必修
	計			26	

※ＣＮＳコースは高度実践看護師（専門看護師）の認定条件に配慮した科目を設定している。

博士後期課程　（平成２９年度以降に入学する学生）

授業科目の名称				配当年次	単位数	備考
授業科目の概要	共通科目	ヒューマンケア科学特論		１前	2	＜必要単位＞ 共通科目から２単位以上
		保健・医療・福祉学研究特論		１前	2	
		基礎健康科学研究特論		１前	2	
		看護学研究特論		１前	2	
	専門科目	保健・医療・福祉政策システム領域	保健・医療・福祉政策システム領域特別講義Ⅰ	1	2	＜必要単位＞ 特別講義Ⅰ・Ⅱ並びに特別演習および特別研究１４単位必修
			保健・医療・福祉政策システム領域特別講義Ⅱ	１～３	2	
			保健・医療・福祉政策システム領域特別演習	１～２	4	
			保健・医療・福祉政策システム領域特別研究	１～３	6	
		対人ケアマネジメント領域	対人ケアマネジメント領域特別講義Ⅰ	1	2	
			対人ケアマネジメント領域特別講義Ⅱ	１～３	2	
			対人ケアマネジメント領域特別演習	１～２	4	
			対人ケアマネジメント領域特別研究	１～３	6	
		基礎研究・実用技術領域	基礎研究・実用技術領域特別講義Ⅰ	1	2	
			基礎研究・実用技術領域特別講義Ⅱ	１～３	2	
			基礎研究・実用技術領域特別演習	１～２	4	
			基礎研究・実用技術領域特別研究	１～３	6	
	計				16	

平成 30 年度大学院学位授与数

【博士前期課程】

学位の名称	学位授与数		
	30 年 9 月修了	31 年 3 月修了	合計
修士（健康科学）	０	７	７
修士（看護学）	０	８	８
合計			１５

【博士後期課程】

学位の名称	学位授与数		
	30 年 9 月修了	31 年 3 月修了	合計
博士（看護学）	１	３	４
博士（健康栄養科学）	０	１	１
博士（地域保健福祉学）	０	２	２
合計			７

【平成31年度大学院入学者選抜結果】

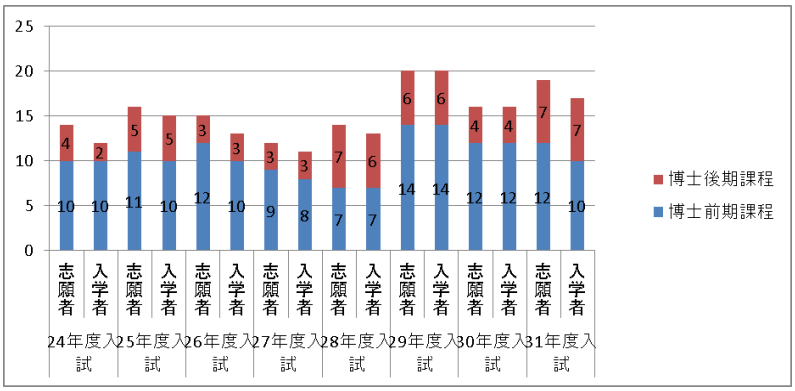
博士前期課程

領域・研究室 【博士前期　定員10名】	志願者	受験者	合格者	入学者	男	女	一般選抜	社会人特別選抜
保健・医療・福祉政策システム領域	8	8	7	7	2	6	3	5
福祉社会政策研究室								
公衆衛生研究室	3	3	3	3	1	2	2	1
精神保健福祉研究室								
看護システム研究室	2	2	2	2	1	1		2
リハビリテーションマネジメント研究室								
地域保健研究室	1	1				1		1
保健医療ソーシャルワーク研究室								
社会的包摂・セーフティプロモーション研究室	1	1	1	1		1		1
産業保健研究室								
国際地域栄養研究室								
健康推進・栄養政策研究室	1	1	1	1		1	1	0
対人ケアマネジメント領域	3	3	2	2	0	3	1	2
ウイメンズヘルス・国際看護学研究室								
看護基礎科学研究室								
看護治療学研究室								
母性看護学研究室								
精神看護学研究室								
がん看護学研究室								
実践看護技術研究室								
老年看護学研究室	1	1	1	1		1		1
生活機能回復支援研究室								
在宅看護学研究室	2	2	1	1		2	1	1
リハビリテーション福祉工学研究室								
基礎研究・実用技術領域	1	1	1	1	0	1	0	1
食品高分子研究室								
食品開発・安全学研究室								
運動生理学実験研究室								
ニューロサイエンス研究室								
パーキンソン病研究室	1	1	1	1		1		1
アンチエイジング・スキンケア研究室								
動作解析・生活支援学研究室								
栄養生命科学研究室								
人体機能解剖学研究室								
CNS（専門看護師）コース	0	0	0	0	0	0	0	0
周産母子看護学研究室								
がん看護学研究室								
合　計	12	12	10	10	2	10	4	8

博士後期課程

領域・研究室 【博士後期　定員４名】	志願者	受験者	合格者	入学者	男	女
保健・医療・福祉政策システム領域	5	5	5	5	0	5
福祉社会政策研究室						
公衆衛生研究室	1	1	1	1		1
精神保健福祉研究室						
看護システム研究室	2	2	2	2		2
地域保健研究室	1	1	1	1		1
保健医療ソーシャルワーク研究室						
社会的包摂・セーフティプロモーション研究室						
国際地域栄養研究室						
健康増進・栄養政策研究室	1	1	1	1		1
対人ケアマネジメント領域	0	0	0	0	0	0
ウイメンズヘルス・国際看護学研究室						
看護基礎科学研究室						
看護治療学研究室						
母性看護学研究室						
がん看護学研究室						
実践看護技術研究室						
老年看護学研究室						
リハビリテーション福祉工学研究室						
基礎研究・実用技術領域	2	2	2	2	2	0
食品高分子研究室						
食品開発・安全学研究室						
運動生理学実験研究室						
ニューロサイエンス研究室						
パーキンソン病研究室						
アンチエイジング・スキンケア研究室						
動作解析・生活支援学研究室	1	1	1	1	1	
栄養生命科学研究室	1	1	1	1	1	
合　計	7	7	7	7	2	5

【参考】平成24年度入試以降の本学大学院志願者・入学者の推移



＜備考＞
※博士前期課程の入学定員は、平成26年度入試まで20名、平成27年度入試以降は10名に変更。
※博士後期課程の入学定員は、従来から4名。
※平成29年度入試（博士後期課程）において、志願者及び入学者にはそれぞれ再入学１名を含む。

定員管理と入退学の状況

◆平成30年度学生数（平成30年5月1日）

【健康科学研究科】　（単位:人）

	学年	定員	在籍学生数			
			男	女	小計	計
博士前期課程	1年	10	5	7	12	32
	2年	10	4	16	20	
博士後期課程	1年	4	1	3	4	23
	2年	4	2	3	5	
	3年	4	5	9	14	
計		32	17	38	55	55

◆平成30年度入学生数

【健康科学研究科】 （単位:人）

	入学定員	入学者数	男女別	
			男	女
博士前期課程	10	12	5	7
博士後期課程	4	4	1	3
計	14	16	6	10

◆平成30年度休退学者数

※休学者は、前期または後期を休学した学生で実人数。

【健康科学研究科】　（単位：人）

	休学者数	退学者数	除籍者数
博士前期課程	1	2	0
博士後期課程	1	5	0
合計	2	7	0

図書・情報インフラ

(1)蔵書　（平成 31 年 3 月 31 日現在）

①図　書

和書（冊）	洋書（冊）	図書合計（冊）	製本雑誌（冊）	合計（冊）
98,568	24,409	122,977	12,027	135,004

②雑　誌

和雑誌（種類）		洋雑誌（種類）		受入種類数（種類）	電子ｼﾞｬｰﾅﾙ		
購入	寄贈	購入	寄贈		和雑誌（種類）	洋雑誌（種類）	合計（種類）
202	285	14	7	508	1,386	2,114	3,500

③視聴覚資料

ビデオテープ（ﾀｲﾄﾙ）	CD（ﾀｲﾄﾙ）	DVD（ﾀｲﾄﾙ）	CD-ROM（ﾀｲﾄﾙ）	合計
1,474	28	1,314	758	3,574

(2)サービス

①開館時間

通常開館期間		夏季・冬季・春季休業期間
月曜日～金曜日	土曜日	月曜日～金曜日
8：45～20：00	10：00～16：00	8：45～17：00

②平成 30 年度利用状況

開館日数（日）	入館者数（人）	貸出冊数（冊）	一日平均入館者数(人)	一日平均貸出冊数(冊)
268	51,511	28,714	192	107

③平成 30 年度貸出冊数

学生（冊）	教職員（冊）	学外者（冊）	その他（冊）	合　計
22,805	3,150	2,568	191	28,714

④平成 30 年度相互協力

文献複写件数		図書貸借	
受付件数(件)	依頼件数(件)	受付冊数(冊)	依頼冊数(冊)
261	778	77	35

(3)施設

総面積	1,850 ㎡
閲覧席	128 席
自習室	1 室（15 席）
研究個室	5 室（5 席）
グループワークルーム	1 室（21 席）
グループ学習室	2 室（16 席）
利用者用端末	9 台
視聴覚ブース	2 ブース
メディアスペース	9 席

学 生 生 活

学生への経済的支援

◆平成30年度授業料減免等実施状況

（単位：人）

	学生数	申請者数	採用者数	内訳		
				全額免除	半額免除	徴収猶予のみ
前期	974	114	94	3	91	0
後期	974	110	97	4	90	3
合計（のべ人数）		224	191	7	181	3

◆平成30年度東日本大震災被災学生に対する入学料・授業料減免等実施状況

（単位：人）

	学生数	申請者数	採用者数	内訳	
				入学料全額免除	授業料全額免除
前期	974	12	12	6	12
後期	974	9	9	－	9
合計（のべ人数）		21	21	6	21

◆奨学金受給状況

日本学生支援機構奨学金（第一種、第二種）、新日本学生奨学会、地方公共団体奨学金、民間団体（病院企業等）奨学金、他

日本学生支援機構奨学金受給状況

（単位：人）

学年／貸与種別	1年生	2年生	3年生	4年生	大学院	計
学生数	229	228	236	234	47	974
第一種（無利子）	89	95	95	94	2	375
第二種（有利子）	68	75	80	77	0	300
第一種・二種併用	20	25	31	25	0	101
計	177	195	206	196	2	776

就職対策への取組

第 17 期生（栄養学科第 8 期生）の就職活動

第 17 期生（栄養学科第 8 期生）の就職状況は引き続き高い就職率を達成できました。
本学では、就職対策として就職に対する意識を高めるため、以下の事業を行っています。

1　就職活動セミナーの開催

学科・学年・時期に沿って、グループワークやロールプレイングを中心に、キャリアカウンセラー等の外部講師による就職活動セミナーを開催しています。主に、1~2 年生は就職活動の全体像を知り、キャリアプランを考え、3 年生はビジネスマナーを身につけ、自己分析をし、4 年生は応募書類の書き方や面接の受け方等を学びます。

2　就職ガイダンスの開催

各学科の特性に沿った進路指導を行うため、主に２～３年生を対象として卒業生や就職活動を終えた４年生に、就職活動の経験談や進路決定までのスケジュール、これからの学習方法等について具体的に語ってもらいます。学生たちはより身近な情報を吸収し就職意識を高めています。

3　就職合同説明会の開催

より適切なマッチングをするために、病院・社会福祉施設等の人事担当者と学生（３・４年生）が直接面談をする機会として、就職合同説明会を年に３回（春季・夏季・秋季）開催しています。毎年多くの事業所等が参加しており、早期に情報収集をすることでスムーズな就職に結びつけています。

4　その他の支援

その他、「公務員試験対策学内講座」や「ハローワーク出張相談会」など、学科や業種別の講座等も開催しています。

5　事業所訪問

採用促進・新規開拓・卒業生定着を目的として、教職員が病院や社会福祉施設等へ訪問し、採用状況や卒業生の様子、本学に求める要望等を聞いています。様々な情報交換をしながら、学生への進路支援につなげています。

平成30年度メンタルヘルスに関する相談活動

1　保健室におけるメンタルヘルスに関する学生相談数

（1）月別・学年別相談者のべ人数　（人）

学年＼月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 年	1	2	13	8	2	1	1	1	2				31
2 年	1	1	4	6	1		3	1		1	2	2	22
3 年	1	2	4	2	1	1		3					14
4 年			1	3			1						5
大学院									1				1
その他													0
合 計	3	5	22	19	4	2	5	5	3	1	2	2	73

（2）理由別相談者数　（人）

相談理由＼学年	1年	2年	3年	4年	大学院	その他	合計
対人関係	3	3		1			7
身体症状	4	3	4	1			12
学業・進路・就職	1	2	1	2	1		7
性格・人格・心理	2	2					4
その他	2	1	1				4
合 計	12	11	6	4	1	0	34

（※一人で複数の相談理由の学生もいる）

2　カウンセラーによる相談数

（1）月別・学年別相談者のべ人数　（人）

学年＼月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 年	1	1							2				4
2 年	1	1	2	1	1				3		2	1	12
3 年	1	1	2	1	3	1				4	5	4	22
4 年	1			1	1				2		1		6
大学院													0
その他									5			2	7
合 計	4	3	4	3	5	1	0	0	12	4	8	7	51

（2）相談理由状況　（人）

相談理由＼学年	1年	2年	3年	4年	大学院	その他	合計
対人関係	2	2	1		1	2	8
身体症状	1	2	3			1	7
学業・進路・就職	1		6		1		8
性格・人格・心理	1	1	2				4
その他	2	1	3	1		3	10
合 計	7	6	15	1	2	6	37

（※一人で複数の相談理由の学生もいる）